

# 観光地域づくり法人を活用した観光開発

---

令和元年11月21日

関東運輸局観光部長 松場 圭一

|                              |            |
|------------------------------|------------|
| 1. 観光行政が目指す方向                | .....P. 2  |
| 2. 我が国の観光の現状と課題              | .....P. 10 |
| 3. 関東のインバウンドの状況              | .....P. 16 |
| 4. 観光地域づくり法人(DMO)と観光による地域づくり | .....P. 24 |
| 5. 関東観光まちづくりコンサルティング事業について   | .....P. 33 |

# 1. 観光行政が目指す方向

## 成長戦略の柱

急速な成長を遂げるアジアをはじめとする世界の国際観光需要を取り込むことによって、日本の力強い経済を取り戻す。

## 地域の発展の鍵

人口減少・少子高齢化が進展する中、国内外からの交流人口の拡大や旅行消費によって地域の活力を維持し、社会を発展させる。

## 国際社会での日本のパワー

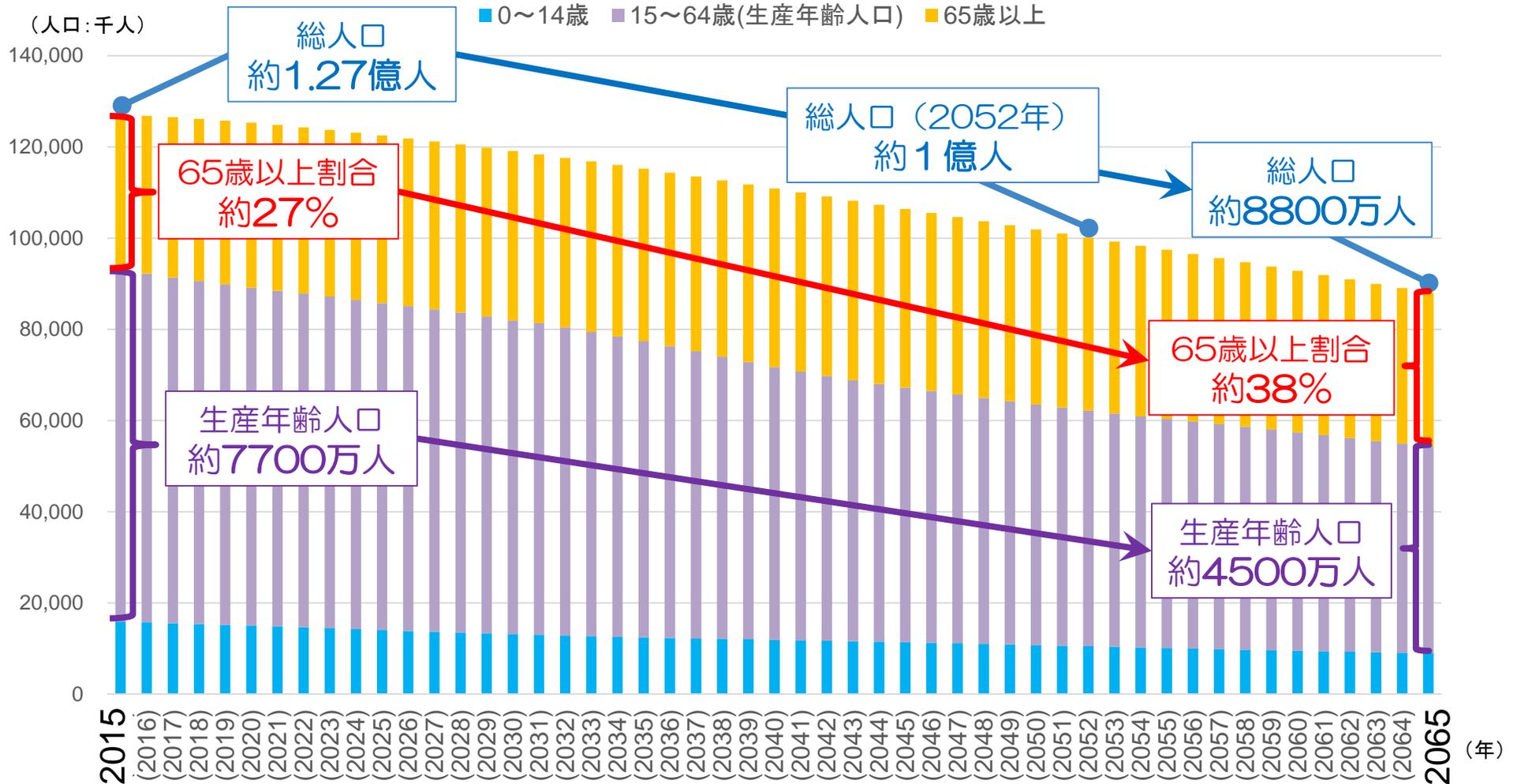
諸外国との双方向の交流を通して、国際相互理解を深め、我が国に対する信頼と共感を強化する。日本のソフトパワーの向上によって、国際社会での日本の地位を確固たるものとするために、極めて重要。

## 自らの文化・地域への誇り

観光で国を開き、外国の人々に日本文化や日本人の本質に触れて貰うことを通じて、日本人自らも、その価値を再認識し、自らの文化や地域を誇りに思う。

# 人口減少・少子高齢化の推移・予測

- 今後、人口減少が進み、2052年には1億人程度となり、2065年には約30%減少する見通し。
- 少子高齢化が急速に進行しており、2065年には総人口の約38%が65歳以上になる見通し。
- それにより、生産年齢人口は2065年には約40%減少する見通し。

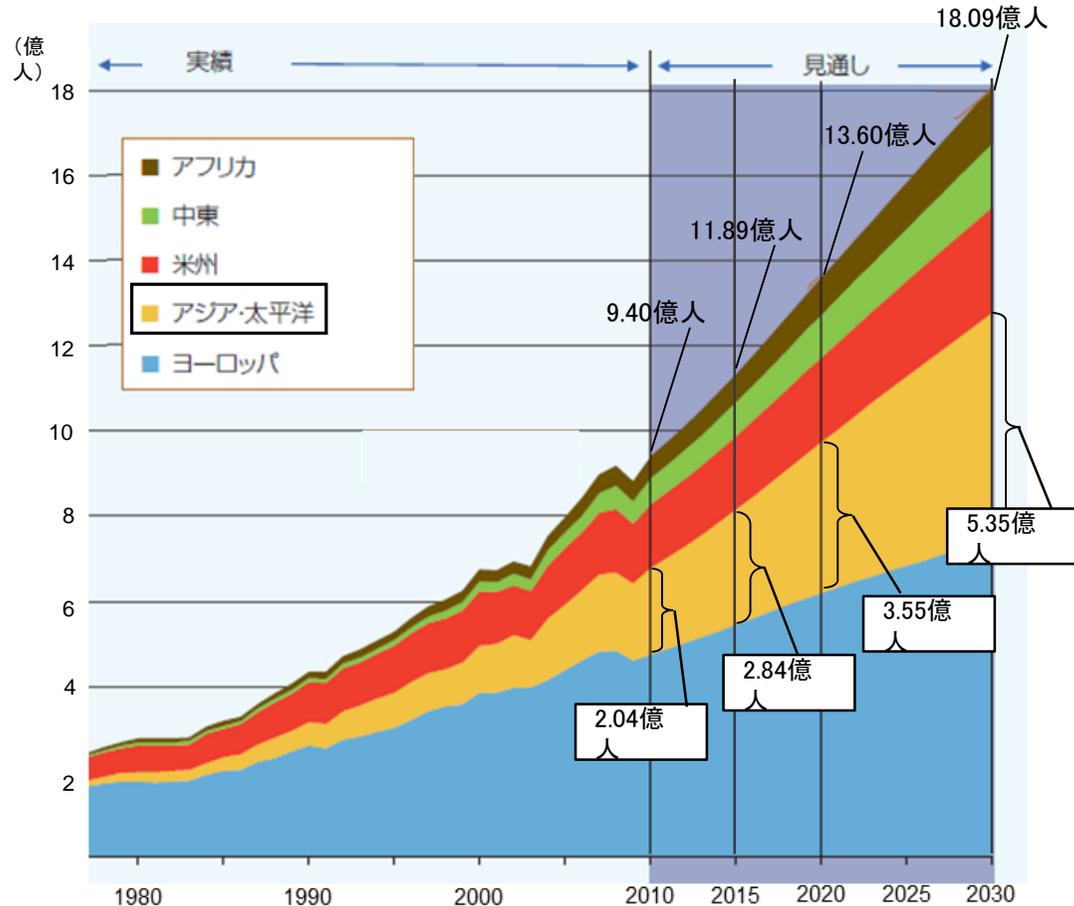


(国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(中位推計))

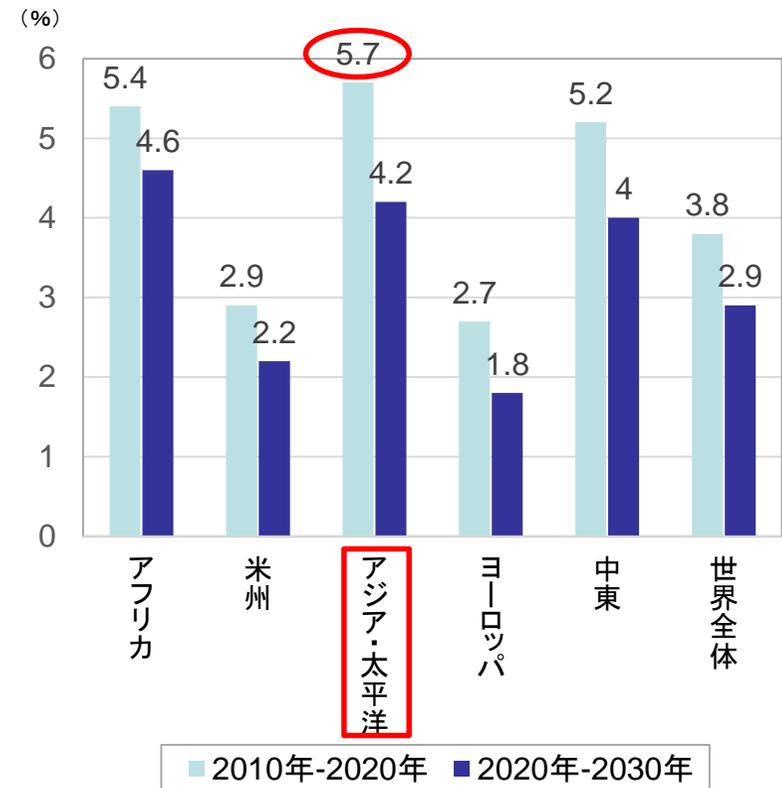
# 拡大する国際観光市場(長期予測)

- アジア・太平洋地域は世界の中で最も高い伸びが予測される国際観光市場。
- 国際観光客到着数は、長期予測を2年前倒して**2018年に14億人に到達**。

国際観光客到着客数の推移と今後の予測

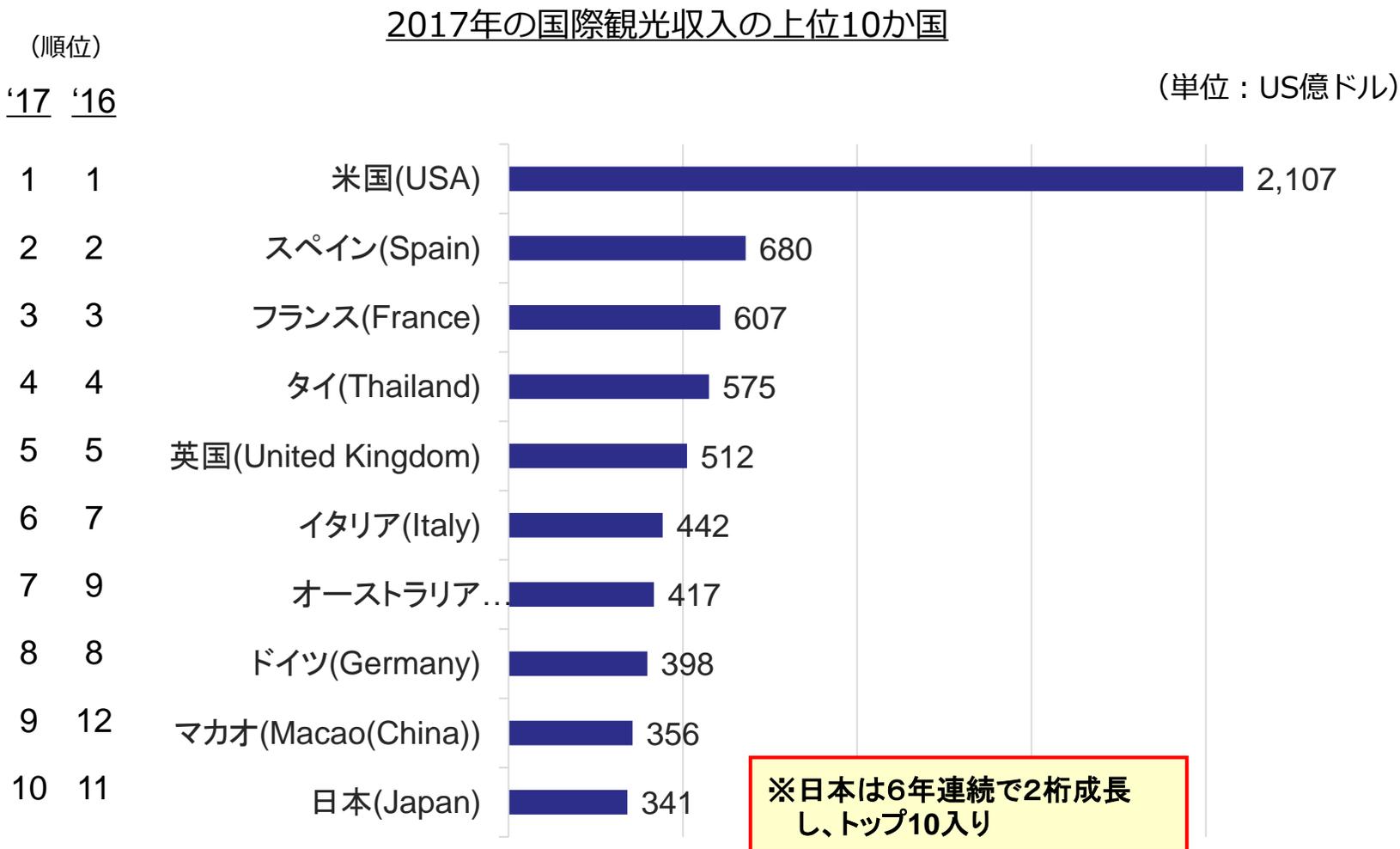


国際観光客到着客数の年平均伸び率予測



(出展)UNWTO

# 国際観光収入の国際比較(2017年)



※2017年の順位・数値は暫定データによるもの。

※出典：UNWTO Tourism Highlights 2018 Edition

気候

自然

食

文化

我が国は、観光振興に必要な4要素、すなわち、「気候」「自然」「食事」「文化」が全て備わっている、フランスと並んで世界でも稀な存在である。

「新・観光立国論」デービッド・アトキンソン（小西美術工藝社代表取締役社長）

「気候」 スキー・ビーチリゾートを楽しめる風土



「自然」 手つかずの自然、山岳、豊富な動植物



「食」 世界文化遺産の「和食」、質の高い洋食



「文化」 和の伝統文化、現代文化



# 「明日の日本を支える観光ビジョン」 - 世界が訪れたいくなる日本へ - 概要

これまでの議論を踏まえた課題

平成28年3月30日策定

■ 我が国の豊富で多様な観光資源を、誇りを持って磨き上げ、その価値を日本人にも外国人にも分かりやすく伝えていくことが必要。

■ 観光の力で、地域の雇用を生み出し、人を育て、国際競争力のある生産性の高い観光産業へと変革していくことが必要。

■ CIQや宿泊施設、通信・交通・決済など、受入環境整備を早急に進めることが必要。  
■ 高齢者や障がい者なども含めた、すべての旅行者が「旅の喜び」を実感できるような社会を築いていくことが必要。

## 「観光先進国」への「3つの視点」と「10の改革」

### 視点 1

「観光資源の魅力を極め、地方創生の礎に」

- **「魅力ある公的施設」を、ひろく国民、そして世界に開放**
  - ・ 赤坂や京都の迎賓館などを大胆に公開・開放
- **「文化財」を、「保存優先」から観光客目線での「理解促進」、そして「活用」へ**
  - ・ 2020年までに、文化財を核とする観光拠点を全国で200整備、わかりやすい多言語解説など1000事業を展開し、集中的に支援強化
- **「国立公園」を、世界水準の「ナショナルパーク」へ**
  - ・ 2020年を目標に、全国5箇所の公園について民間の力も活かし、体験・活用型の空間へと集中改善
- **おもな観光地で「景観計画」をつくり、美しい街並みへ**
  - ・ 2020年を目途に、原則として全都道府県・全国の半数の市区町村で「景観計画」を策定

### 視点 2

「観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業に」

- **古い規制を見直し、生産性を大切にする観光産業へ**
  - ・ 60年以上経過した規制・制度の抜本見直し、トップレベルの経営人材育成、民泊ルールの整備、宿泊業の生産性向上など、総合パッケージで推進・支援
- **あたらしい市場を開拓し、長期滞在と消費拡大を同時に実現**
  - ・ 欧州・米国・豪州や富裕層などをターゲットにしたプロモーション、戦略的なビザ緩和などを実施
  - ・ MICE誘致・開催の支援体制を抜本的に改善
  - ・ 首都圏におけるビジネスジェットの入国環境改善
- **疲弊した温泉街や地方都市を、未来発想の経営で再生・活性化**
  - ・ 2020年までに、世界水準DMOを全国100形成
  - ・ 観光地再生・活性化ファンド、規制緩和などを駆使し、民間の力を最大限活用した安定的・継続的な「観光まちづくり」を実現

### 視点 3

「すべての旅行者が、ストレスなく快適に観光を満喫できる環境に」

- **ソフトインフラを飛躍的に改善し、世界一快適な滞在を実現**
  - ・ 世界最高水準の技術活用により、出入国審査の風景を一変
  - ・ ストレスフリーな通信・交通利用環境を実現
  - ・ キャッシュレス観光を実現
- **「地方創生回廊」を完備し、全国どこへでも快適な旅行を実現**
  - ・ 「ジャパン・レールパス」を訪日後でも購入可能化
  - ・ 新幹線開業やJTBセッション空港運営等と連動した、観光地へのアクセス交通充実の実現
- **「働きかた」と「休みかた」を改革し、躍動感あふれる社会を実現**
  - ・ 2020年までに、年次有給休暇取得率70%へ向上
  - ・ 家族が休暇をとりやすい制度の導入、休暇取得の分散化による観光需要の平準化

# 明日の日本を支える観光ビジョン 目標値と進捗状況

戦略的なビザ緩和、免税制度の拡充、出入国管理体制の充実、航空ネットワークの拡大など、  
**大胆な「改革」**を断行。

- ・ 訪日外国人**旅行者数**は、約**3.7倍増**の**3,119万人**に (2012年) (2018年)  
 836万人 ⇒ 3,119万人
- ・ 訪日外国人**旅行消費額**は、約**4.2倍増**の**4.5兆円**に  
 1兆846億円 ⇒ 4兆5,189億円

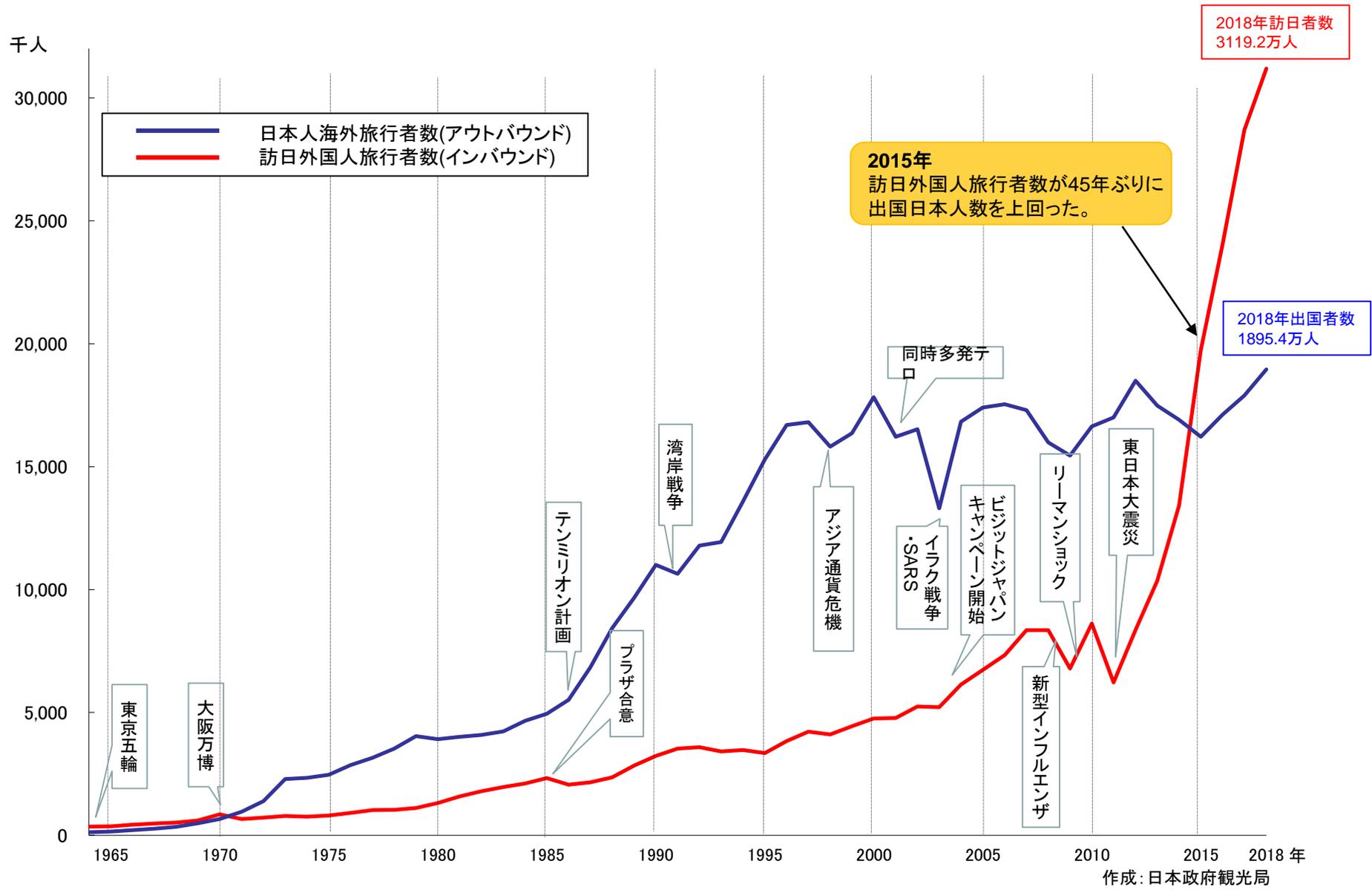
**観光ビジョンで掲げた目標の達成に向けては施策の一層の推進が不可欠**

|                |                      |                        |                                         |                                          |
|----------------|----------------------|------------------------|-----------------------------------------|------------------------------------------|
| 訪日外国人旅行者数      | 2012年: <b>836万人</b>  | 2018年: <b>3,119万人</b>  | 2020年: <b>4,000万人</b><br>(2015年の約2倍)※   | 2030年: <b>6,000万人</b><br>(2015年の約3倍)※    |
| 訪日外国人旅行消費額     | 2012年: <b>1.1兆円</b>  | 2018年: <b>4.5兆円</b>    | 2020年: <b>8兆円</b><br>(2015年の2倍超)※       | 2030年: <b>15兆円</b><br>(2015年の4倍超)※       |
| 地方部での外国人延べ宿泊者数 | 2012年: <b>855万人泊</b> | 2018年: <b>3,848万人泊</b> | 2020年: <b>7,000万人泊</b><br>(2015年の3倍弱)※  | 2030年: <b>1億3,000万人泊</b><br>(2015年の3倍弱)※ |
| 外国人リピーター数      | 2012年: <b>528万人</b>  | 2018年: <b>1,938万人</b>  | 2020年: <b>2,400万人</b><br>(2015年の約2倍)※   | 2030年: <b>3,600万人</b><br>(2015年の約3倍)※    |
| 日本人国内旅行消費額     | 2012年: <b>19.4兆円</b> | 2018年: <b>20.5兆円</b>   | 2020年: <b>21兆円</b><br>(最近5年間の平均から約5%増)※ | 2030年: <b>22兆円</b><br>(最近5年間の平均から約10%増)※ |

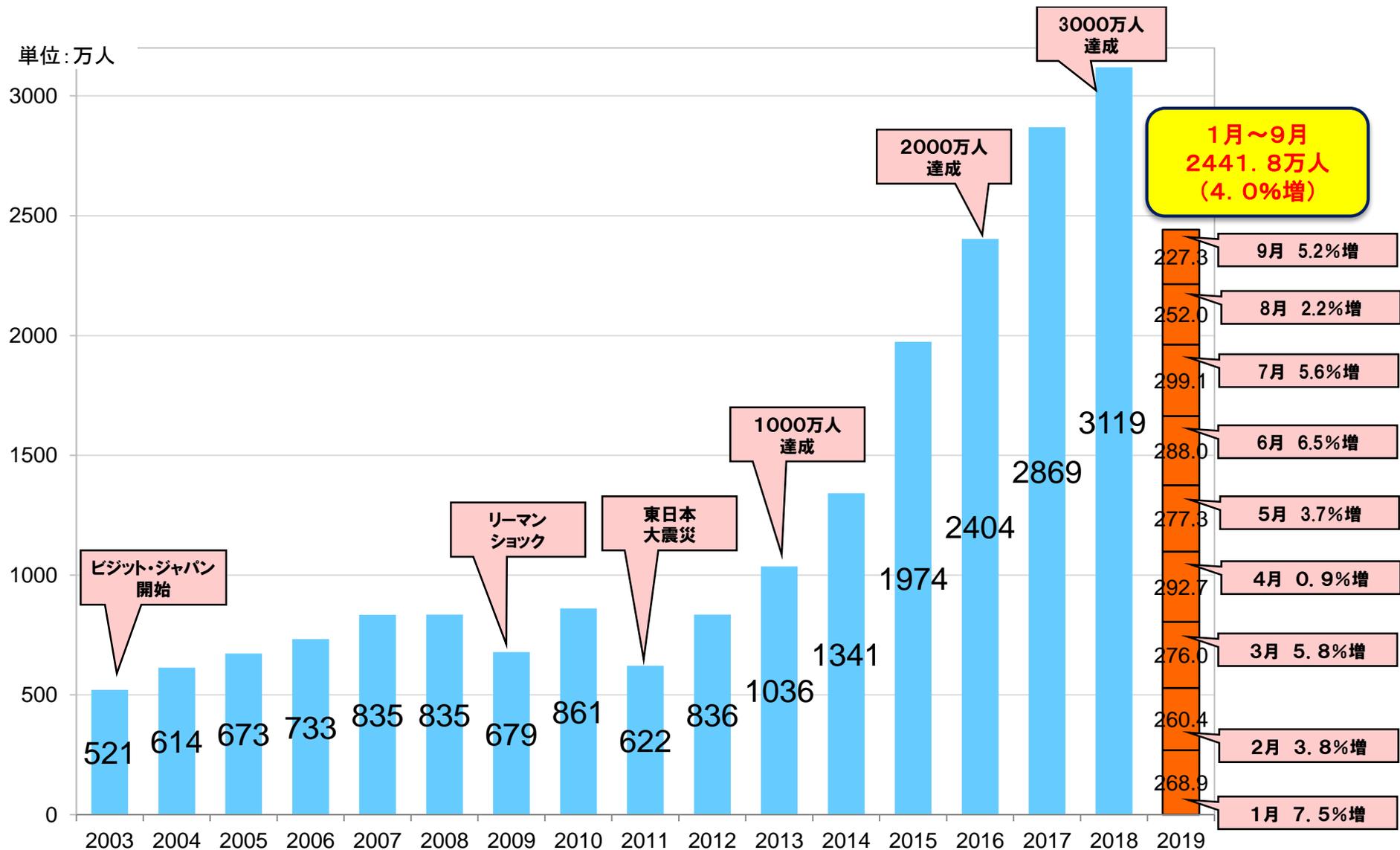
※()内は観光ビジョン策定時である2015年時点との比較

## 2. 我が国の観光の現状と課題

# 訪日外国人旅行者数と出国日本人数の推移(1964年～2018年)



# 訪日外国人旅行者数の推移



注) 2018年以前の値は確定値、2019年1月~7月の値は暫定値、2019年8月~9月の値は推計値、%は対前年同月比  
出典: JNTO(日本政府観光局)

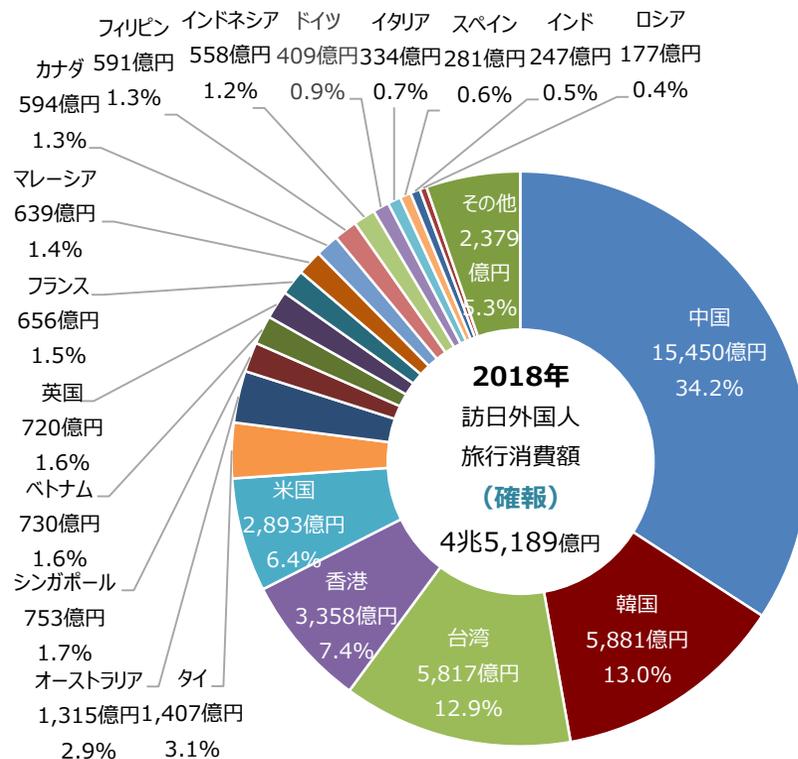
# 2018年の訪日外国人旅行消費額について

- 2018年の訪日外国人旅行消費額は、過去最高の4兆5,189億円。2012年（1.1兆円）以降7年連続対前年増を継続。
- 国籍・地域別に旅行消費額をみると、中国が1兆5,450億円（構成比34.2%）と最も大きい。次いで、韓国5,881億円（同13.0%）、台湾5,817億円（同12.9%）、香港3,358億円（同7.4%）、米国2,893億円（同6.4%）の順であり、これら上位5カ国・地域で全体の73.9%を占める。

訪日外国人旅行消費額の推移

| 年                | 訪日外国人旅行消費額 |
|------------------|------------|
| 2012年<br>(平成24年) | 1兆846億円    |
| 2013年<br>(平成25年) | 1兆4,167億円  |
| 2014年<br>(平成26年) | 2兆278億円    |
| 2015年<br>(平成27年) | 3兆4,771億円  |
| 2016年<br>(平成28年) | 3兆7,476億円  |
| 2017年<br>(平成29年) | 4兆4,162億円  |
| 2018年<br>(平成30年) | 4兆5,189億円  |

国籍・地域別の訪日外国人旅行消費額と構成比



資料：訪日外国人消費動向調査（観光庁）

注1) 従来は空港を利用する旅客を中心に調査を行っていたが、短期滞在の傾向があるクルーズ客の急増を踏まえ、2018年からこうした旅客を対象とした調査も行い、調査結果に反映したところ。

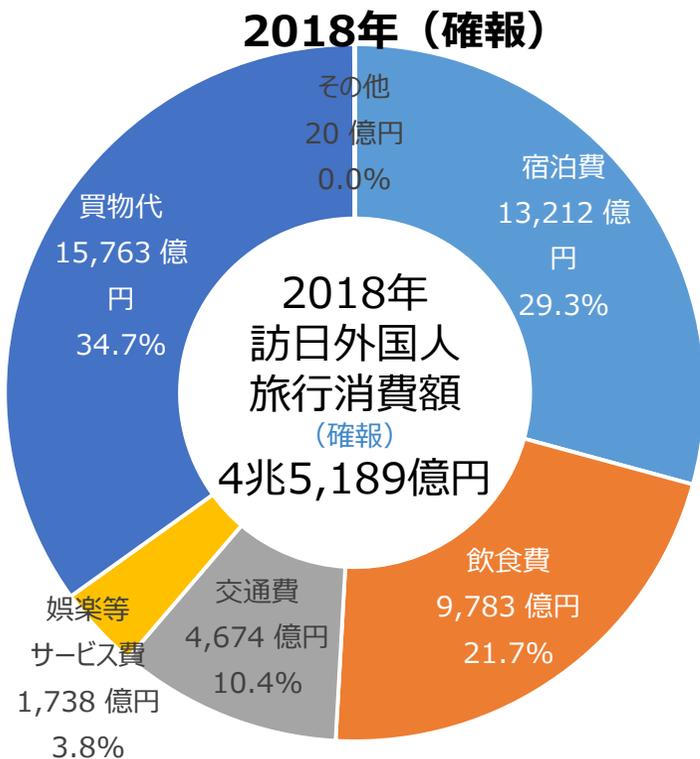
従来ベースの推計方法で2018年の旅行消費額を推計すると、4兆8千億円となる。

注2) パーセンテージは、訪日外国人旅行消費額全体に対する割合。

# 訪日外国人1人当たり旅行支出(2018年)

- 2018年の訪日外国人旅行消費額の費目別構成比は、買物代が34.7%と最も多く、次いで宿泊（29.3%）、飲食費（21.7%）の順が多い。
- 国籍・地域別に1人当たり旅行支出を費目別にみると、宿泊費・飲食費・交通費は欧米が多く、買物代は中国を初めとした東アジア・東南アジアにおいて高い傾向がある。
- 「モノ消費」から「コト消費」の流れを受けて、娯楽サービス費の拡大が課題。

訪日外国人費目別旅行消費額



2018年暦年 (確報)

| 国籍・地域   | 総額      |        | 訪日外国人1人当たり旅行支出 |        |        |          |         |     | 平均泊数 |
|---------|---------|--------|----------------|--------|--------|----------|---------|-----|------|
|         | 前年比*    |        | 宿泊費            | 飲食費    | 交通費    | 娯楽等サービス費 | 買物代     | その他 |      |
| 全国籍・地域  | 153,029 | -0.6%  | 45,787         | 33,748 | 16,160 | 6,011    | 51,256  | 67  | 9.0  |
| 韓国      | 78,084  | +8.8%  | 24,974         | 19,961 | 7,636  | 3,917    | 21,549  | 47  | 4.4  |
| 台湾      | 127,579 | +1.4%  | 35,312         | 28,190 | 13,548 | 5,059    | 45,441  | 30  | 6.8  |
| 香港      | 154,581 | +1.0%  | 45,625         | 36,887 | 16,683 | 5,063    | 50,287  | 36  | 6.3  |
| 中国      | 224,870 | -2.4%  | 47,854         | 39,984 | 16,834 | 7,998    | 112,104 | 95  | 9.7  |
| タイ      | 124,421 | -1.7%  | 36,836         | 27,740 | 15,033 | 4,416    | 40,248  | 149 | 8.8  |
| シンガポール  | 172,821 | +5.2%  | 63,311         | 41,406 | 19,890 | 6,467    | 41,691  | 54  | 8.3  |
| マレーシア   | 137,612 | +1.4%  | 44,950         | 30,400 | 16,371 | 6,466    | 39,422  | 3   | 10.2 |
| インドネシア  | 141,419 | +9.3%  | 48,117         | 29,156 | 20,946 | 5,585    | 37,599  | 17  | 12.1 |
| フィリピン   | 121,921 | +7.3%  | 31,448         | 30,074 | 14,459 | 6,077    | 39,596  | 268 | 24.6 |
| ベトナム    | 188,376 | +2.8%  | 55,818         | 43,846 | 18,900 | 5,923    | 63,649  | 240 | 38.0 |
| インド     | 161,423 | +2.5%  | 75,371         | 34,026 | 21,864 | 3,747    | 26,415  | 0   | 18.9 |
| 英国      | 220,929 | +2.6%  | 100,691        | 56,050 | 33,172 | 8,341    | 22,641  | 34  | 13.8 |
| ドイツ     | 191,736 | +5.2%  | 84,555         | 47,536 | 28,333 | 5,974    | 25,250  | 87  | 13.9 |
| フランス    | 215,786 | +1.6%  | 85,544         | 56,933 | 33,438 | 7,358    | 32,472  | 41  | 18.4 |
| イタリア    | 223,555 | +16.8% | 87,652         | 57,803 | 39,204 | 7,552    | 31,057  | 287 | 15.2 |
| スペイン    | 237,234 | +11.6% | 92,543         | 62,129 | 42,159 | 7,620    | 32,783  | 0   | 14.3 |
| ロシア     | 188,256 | -5.5%  | 62,710         | 43,837 | 22,038 | 7,973    | 51,554  | 143 | 17.2 |
| 米国      | 191,539 | +5.2%  | 82,286         | 50,630 | 27,318 | 7,865    | 23,406  | 34  | 13.5 |
| カナダ     | 183,218 | +2.1%  | 74,857         | 47,469 | 27,579 | 7,993    | 25,176  | 144 | 12.1 |
| オーストラリア | 242,041 | +7.2%  | 99,175         | 58,878 | 34,892 | 16,171   | 32,688  | 236 | 13.3 |
| その他     | 199,728 | -6.1%  | 84,529         | 48,463 | 29,455 | 6,354    | 30,912  | 14  | 15.9 |
| クルーズ客   | 44,227  | -      | 24             | 1,928  | 465    | 179      | 41,627  | 5   | 0.7  |

出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

# 訪日外国人旅行消費額の製品別輸出額との比較

単位：兆円



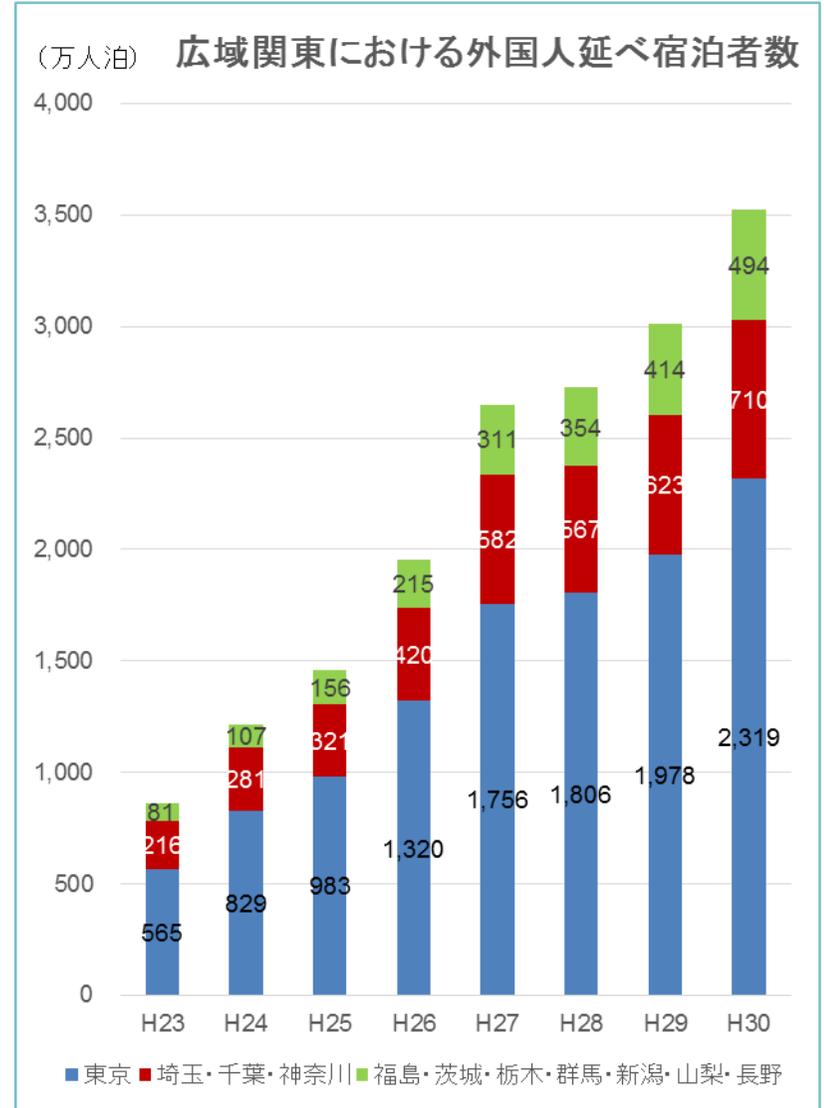
※観光以外の各製品の金額は貿易統計(財務省)2018年確報値。

## 3. 関東のインバウンドの現状

# 外国人延べ宿泊者数の推移(広域関東:都県別・経年変化)

上段:実数  
下段:全国に占める割合

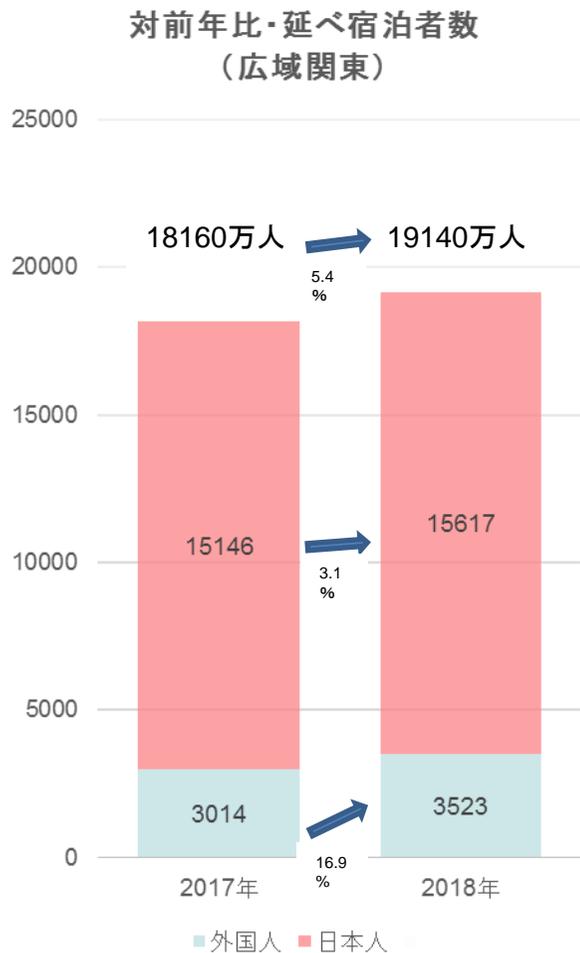
|       | H23                | H24                 | H25                 | H26                 | H27                 | H28                 | H29                 | H30                 |
|-------|--------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 広域関東計 | 8,618,640<br>46.8% | 12,174,340<br>46.3% | 14,604,240<br>43.6% | 19,549,070<br>43.6% | 26,486,970<br>40.4% | 27,278,400<br>39.3% | 30,145,400<br>37.8% | 35,231,160<br>37.4% |
| 福島県   | 27,540<br>0.1%     | 37,230<br>0.1%      | 41,830<br>0.1%      | 44,040<br>0.1%      | 56,420<br>0.1%      | 78,860<br>0.1%      | 130,300<br>0.2%     | 176,360<br>0.2%     |
| 茨城県   | 88,200<br>0.5%     | 89,020<br>0.3%      | 88,490<br>0.3%      | 94,070<br>0.2%      | 200,730<br>0.3%     | 224,630<br>0.3%     | 230,690<br>0.3%     | 254,190<br>0.3%     |
| 栃木県   | 77,300<br>0.4%     | 106,910<br>0.4%     | 178,960<br>0.5%     | 159,400<br>0.4%     | 231,540<br>0.4%     | 252,430<br>0.4%     | 271,810<br>0.3%     | 323,390<br>0.3%     |
| 群馬県   | 48,760<br>0.3%     | 69,240<br>0.3%      | 108,930<br>0.3%     | 112,280<br>0.3%     | 160,340<br>0.2%     | 214,350<br>0.3%     | 291,460<br>0.4%     | 289,400<br>0.3%     |
| 新潟県   | 91,250<br>0.5%     | 96,870<br>0.4%      | 106,510<br>0.3%     | 135,520<br>0.3%     | 262,500<br>0.4%     | 267,020<br>0.4%     | 315,400<br>0.4%     | 404,890<br>0.4%     |
| 山梨県   | 250,270<br>1.4%    | 387,360<br>1.5%     | 492,230<br>1.5%     | 948,880<br>2.1%     | 1,252,130<br>1.9%   | 1,371,300<br>2.0%   | 1,608,760<br>2.0%   | 1,961,210<br>2.1%   |
| 長野県   | 224,140<br>1.2%    | 288,340<br>1.1%     | 543,090<br>1.6%     | 660,480<br>1.5%     | 947,450<br>1.4%     | 1,134,940<br>1.6%   | 1,289,960<br>1.6%   | 1,527,160<br>1.6%   |
| 埼玉県   | 55,030<br>0.3%     | 88,230<br>0.3%      | 97,570<br>0.3%      | 99,440<br>0.2%      | 158,580<br>0.2%     | 169,510<br>0.2%     | 219,440<br>0.3%     | 230,470<br>0.2%     |
| 千葉県   | 1,429,740<br>7.8%  | 1,794,850<br>6.8%   | 2,048,240<br>6.1%   | 2,667,200<br>6.0%   | 3,500,370<br>5.3%   | 3,344,800<br>4.8%   | 3,675,180<br>4.6%   | 4,115,770<br>4.4%   |
| 神奈川県  | 674,600<br>3.7%    | 924,550<br>3.5%     | 1,067,440<br>3.2%   | 1,432,500<br>3.2%   | 2,156,320<br>3.3%   | 2,160,600<br>3.1%   | 2,336,510<br>2.9%   | 2,753,800<br>2.9%   |
| 東京都   | 5,651,810<br>30.7% | 8,291,740<br>31.5%  | 9,830,950<br>29.3%  | 13,195,260<br>29.4% | 17,560,590<br>26.8% | 18,059,960<br>26.0% | 19,775,890<br>24.8% | 23,194,530<br>24.6% |
| 全国計   | 18,415,690         | 26,314,340          | 33,495,730          | 44,824,600          | 65,614,600          | 69,388,940          | 79,690,590          | 94,275,240          |



出典: 宿泊旅行統計調査

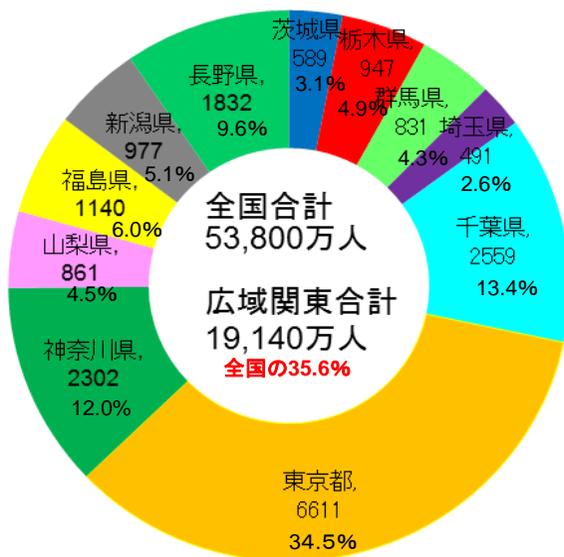
# 2018年 広域関東の延べ宿泊者数の状況

## 国・地域別訪日外国人延べ宿泊者数



## 都県別延べ宿泊者数

単位: 万人

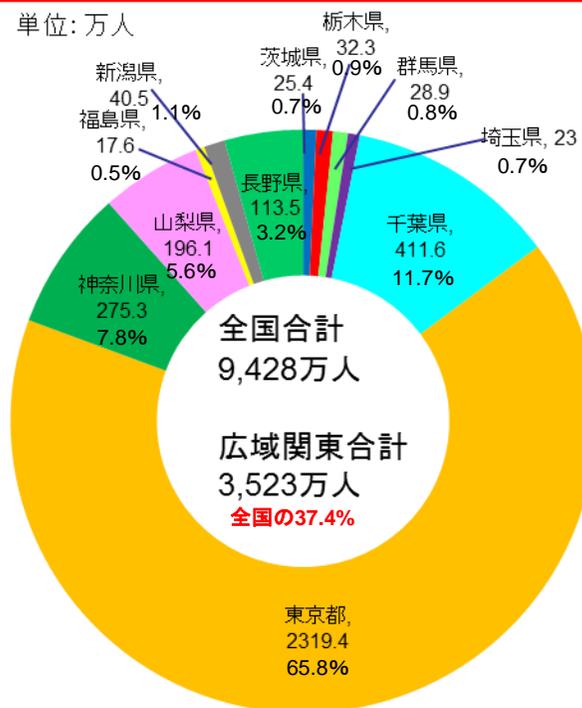


※調査対象: 従業員9人以下を含む全施設

- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 山梨県
- 福島県
- 新潟県
- 長野県

## 都県別訪日外国人延べ宿泊者数

単位: 万人



※調査対象: 従業員9人以下を含む全施設

- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 山梨県
- 福島県
- 新潟県
- 長野県

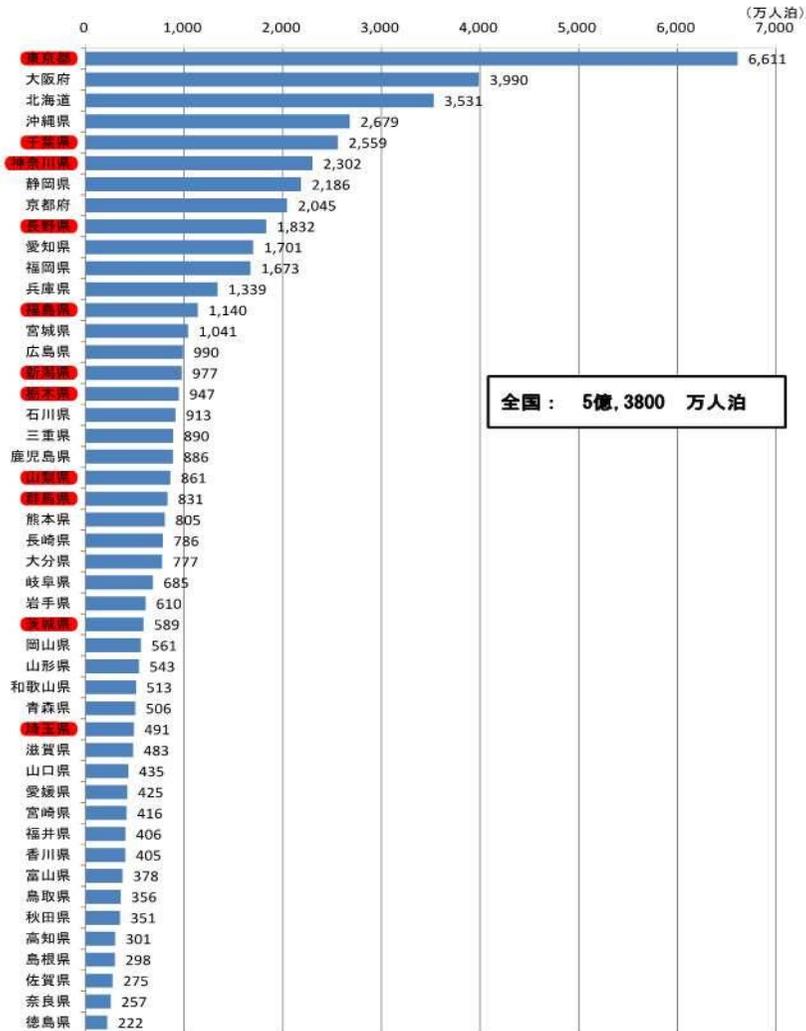
※広域関東は、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、福島県、新潟県、長野県を指す。

| 都県別延べ宿泊者数(前年比) |             |        |
|----------------|-------------|--------|
| 施設所在地          | 延べ宿泊者数      | 前年比    |
| 福島県            | 10,948,570  | 0.8%   |
| 茨城県            | 5,693,400   | 1.4%   |
| 栃木県            | 9,043,010   | -11.6% |
| 群馬県            | 8,077,730   | -7.8%  |
| 新潟県            | 9,691,120   | -5.0%  |
| 山梨県            | 8,467,010   | 5.5%   |
| 長野県            | 18,211,430  | 1.2%   |
| 埼玉県            | 4,434,400   | -3.4%  |
| 千葉県            | 25,183,790  | 2.2%   |
| 神奈川県           | 20,348,890  | -2.0%  |
| 東京都            | 61,201,140  | 2.1%   |
| 全国             | 509,020,060 | -0.1%  |

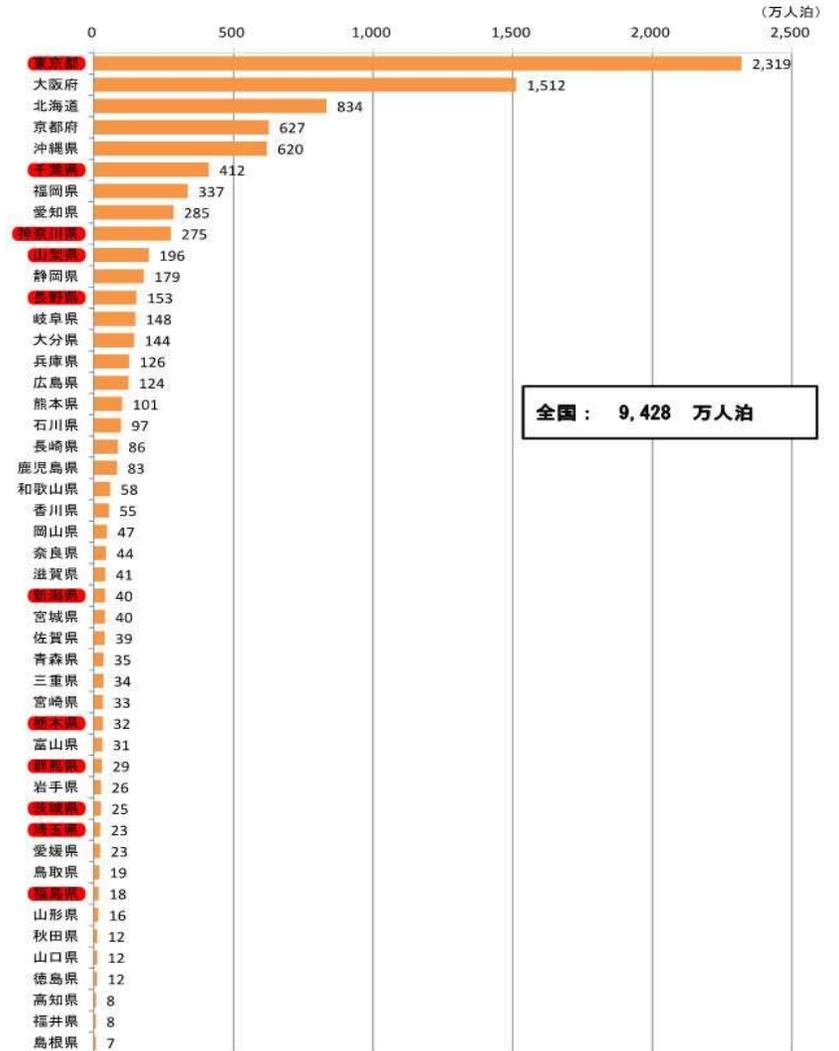
| 都県別訪日外国人延べ宿泊数(前年比) |            |       |                    |
|--------------------|------------|-------|--------------------|
| 施設所在地              | 延べ宿泊者数     | 前年比   | 参考(比率)<br>外国人/全宿泊者 |
| 福島県                | 152,750    | 17.2% | 1.4%               |
| 茨城県                | 213,890    | -7.3% | 3.8%               |
| 栃木県                | 288,460    | 6.1%  | 3.2%               |
| 群馬県                | 283,100    | -2.9% | 3.5%               |
| 新潟県                | 368,130    | 16.7% | 3.8%               |
| 山梨県                | 2,189,050  | 36.1% | 25.9%              |
| 長野県                | 1,464,670  | 13.5% | 8.0%               |
| 埼玉県                | 205,300    | -6.4% | 4.6%               |
| 千葉県                | 4,055,950  | 10.4% | 16.1%              |
| 神奈川県               | 2,519,330  | 7.8%  | 12.4%              |
| 東京都                | 21,766,620 | 10.1% | 35.6%              |
| 全国                 | 88,589,500 | 11.2% | 17.4%              |

※広域関東は、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、福島県、新潟県、長野県を指す。

都道府県別延べ宿泊者数 (平成30年1月～12月(確定値))



都道府県別外国人延べ宿泊者数(平成30年1月～12月(確定値))



# 都県別宿泊施設タイプ別客室稼働率(2018年1月～12月)

(左、単位:%、右(「全体」は中央):宿泊施設タイプ別の47都道府県順位)

|      | 全体   |    |      | 旅館   | リゾートホテル | ビジネスホテル | シティホテル | 簡易宿泊所 |    |      |    |      |    |
|------|------|----|------|------|---------|---------|--------|-------|----|------|----|------|----|
|      | 前年差  |    |      |      |         |         |        |       |    |      |    |      |    |
| 福島県  | 47.5 | 42 | 2.2  | 40.9 | 18      | 51.5    | 27     | 64.6  | 43 | 65.3 | 43 | 11.0 | 42 |
| 茨城県  | 55.7 | 28 | 2.1  | 29.8 | 42      | 41.9    | 42     | 70.4  | 31 | 71.6 | 26 | 12.1 | 40 |
| 栃木県  | 53.0 | 32 | -1.6 | 42.1 | 16      | 53.0    | 22     | 71.7  | 22 | 65.8 | 42 | 19.1 | 28 |
| 群馬県  | 51.7 | 33 | 0.6  | 46.8 | 7       | 45.6    | 35     | 72.1  | 19 | 68.6 | 33 | 10.3 | 44 |
| 新潟県  | 42.4 | 46 | 0.2  | 26.1 | 47      | 34.3    | 45     | 69.0  | 34 | 67.3 | 40 | 12.1 | 40 |
| 山梨県  | 45.1 | 44 | 2.2  | 40.8 | 20      | 55.5    | 16     | 73.8  | 15 | 68.1 | 35 | 21.2 | 25 |
| 長野県  | 37.1 | 47 | 0.5  | 27.9 | 44      | 39.4    | 43     | 70.7  | 29 | 73.4 | 20 | 13.8 | 36 |
| 埼玉県  | 64.4 | 10 | -1.1 | 36.4 | 30      | 34.7    | 44     | 70.5  | 30 | 79.1 | 12 | 10.1 | 45 |
| 千葉県  | 69.1 | 5  | 1.8  | 36.4 | 30      | 82.8    | 2      | 71.6  | 24 | 82.3 | 7  | 22.5 | 22 |
| 神奈川県 | 67.5 | 6  | 2.7  | 43.8 | 14      | 71.8    | 5      | 81.7  | 2  | 84.6 | 4  | 42.6 | 4  |
| 東京都  | 80.3 | 1  | 0.3  | 57.5 | 1       | 65.8    | 8      | 84.8  | 1  | 84.7 | 3  | 51.5 | 2  |
| 全国   | 61.1 | —  | 0.6  | 39.0 | —       | 58.3    | —      | 75.3  | —  | 79.9 | —  | 28.6 | —  |

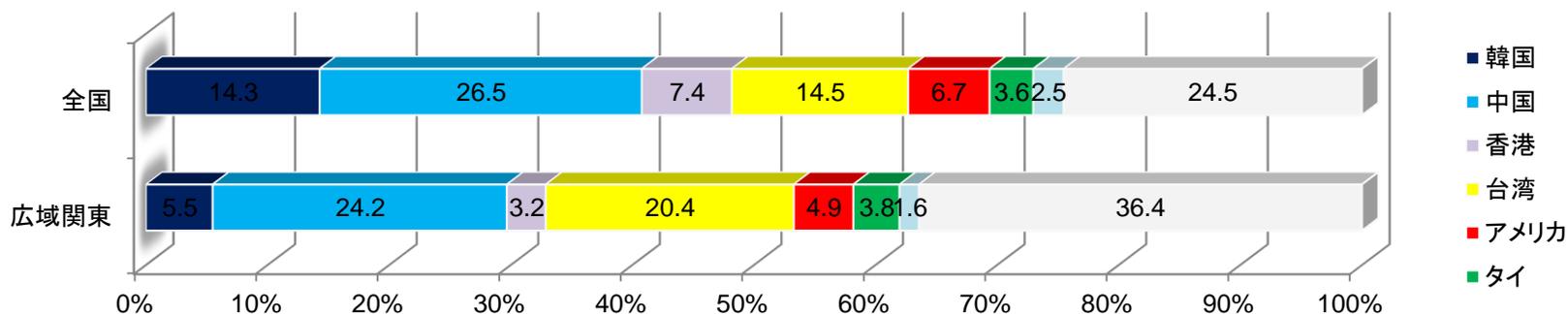
※「全体」の前年同月差は、前年同月の客室稼働率との差分を示している(前年同月比ではない)。

注1)平成30年年間値(速報値)は、平成30年1月～12月分の宿泊旅行統計調査について、各月毎に回収された有効な調査票を基に算出したものである。したがって、当資料の数値は、6月28日公表予定の「宿泊旅行統計調査(平成30年年間値(確報値))」で変更となる点にご留意いただきたい。

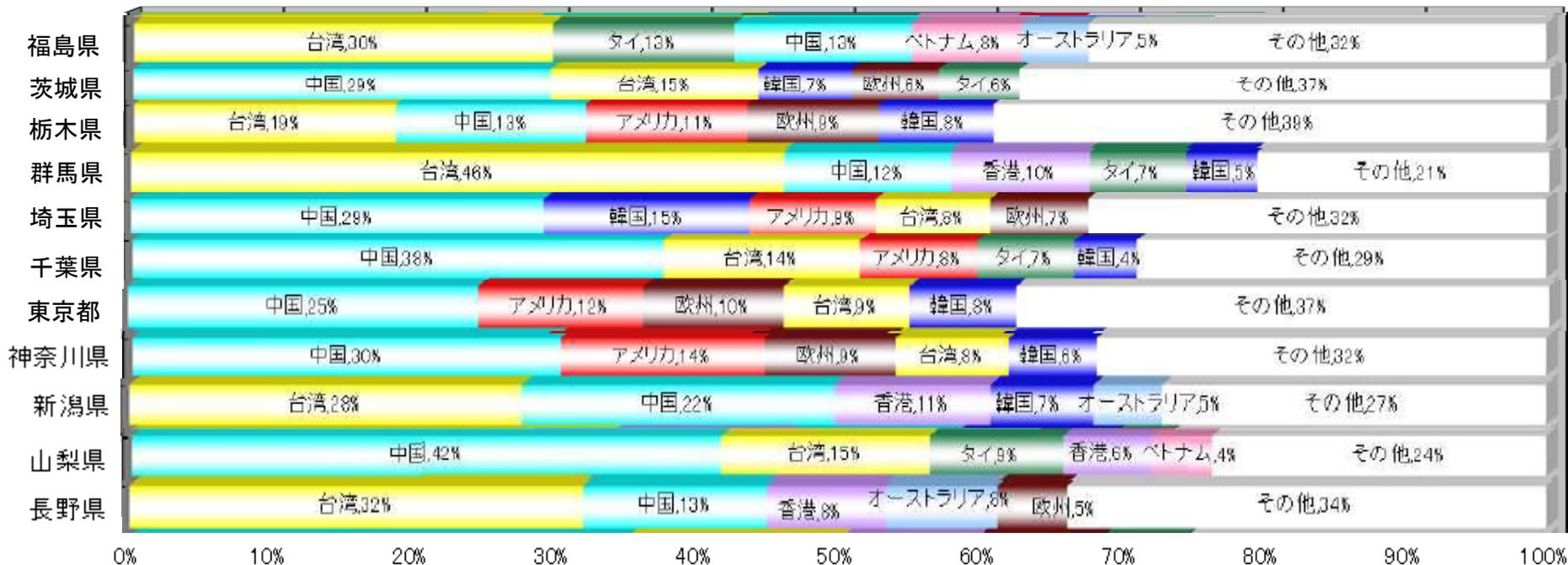
注2)前年差は、確定値との差分である。

出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」

# 広域関東・国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数構成比



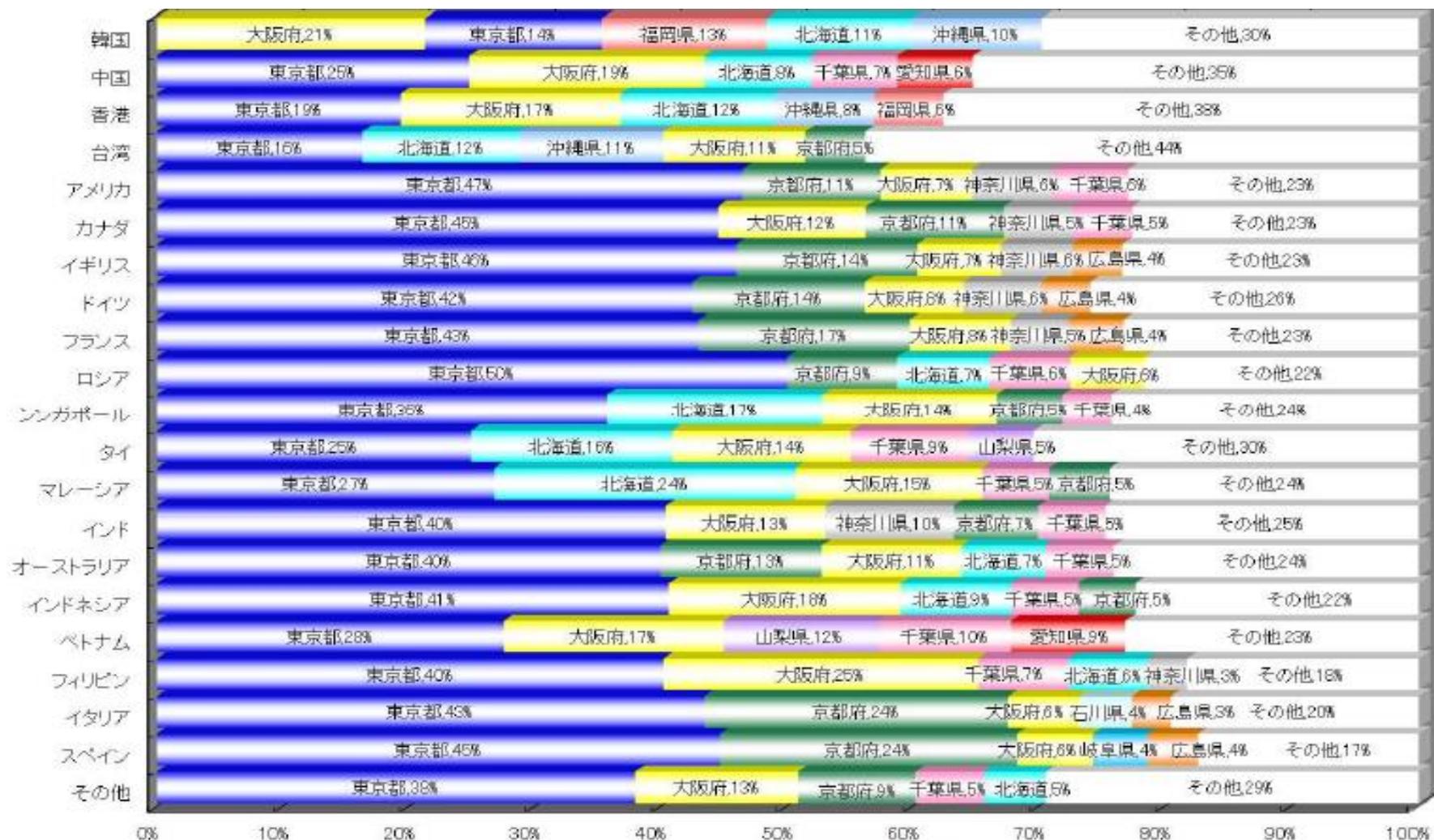
○広域関東におけるトップの国みると、台湾が5県、中国が6都県となっており、東京、神奈川では、アメリカが2位となっている。



※ 欧州はドイツ・英国・フランス・ロシア・イタリア・スペインの6カ国  
 ※ 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成

# 国籍(出身地)別、都道府県別外国人延べ宿泊者数構成比(上位5都道府県) (2018年1月~12月)

○ほとんどの国籍(出身地)において、東京に宿泊する割合が最も高いが、韓国では大阪に宿泊する割合が最も高かった。  
○東京・大阪以外では、アジア圏では、北海道に宿泊するケースが多くみられ、欧米圏では、東京に次いで京都に宿泊するケースが多くみられた。



※従業員数10人以上の施設に対する調査から作成

出典: 観光庁「宿泊旅行統計調査」

## 4. 観光地域づくり法人(DMO)と観光による地域づくり

# 旅行・観光消費の生産波及効果(2016年)

2016年 日本国内における旅行・観光消費の生産波及効果 53.8兆円

交通・宿泊・飲食等 17.8兆円

|                  |      |
|------------------|------|
| 鉄道旅客輸送           | 3477 |
| 道路旅客輸送           | 765  |
| 水運               | 226  |
| 航空輸送             | 2447 |
| 旅行・その他の運輸付帯サービス  | 940  |
| 貸自動車業            | 458  |
| スポーツ施設提供業・公園・遊園地 | 581  |
| その他娯楽            | 364  |
| 飲食店              | 3885 |
| 宿泊業              | 4619 |

(単位10億円)

左記以外 36.0兆円

|            |       |               |       |
|------------|-------|---------------|-------|
| 耕種農業       | 616   | 水道            | 298   |
| その他農業・林業   | 378   | 廃棄物処理         | 334   |
| 漁業         | 236   | 卸売            | 2,867 |
| 鉱業         | 55    | 小売            | 2,896 |
| 農産食料品      | 531   | 金融・保険         | 1,332 |
| 水産食料品      | 256   | 不動産仲介・住宅賃貸料   | 1,015 |
| 菓子類        | 1,005 | 住宅賃貸料(帰属家賃)   | 1,484 |
| その他食料品     | 2,450 | 鉄道貨物輸送        | 9     |
| 繊維製品       | 387   | 道路貨物輸送(除自家輸送) | 687   |
| パルプ・紙・木製品  | 539   | 道路輸送施設提供      | 1,299 |
| 化学製品       | 1,013 | その他の運輸付帯サービス  | 421   |
| 石油・石炭製品    | 2,066 | その他運輸         | 144   |
| 履物・皮革製品    | 110   | 通信・放送         | 891   |
| 窯業・土石製品    | 130   | 新聞・出版         | 213   |
| 鉄鋼         | 440   | その他情報通信       | 695   |
| 非鉄金属       | 117   | 公務            | 144   |
| 金属製品       | 310   | 社会教育          | 239   |
| はん用機械      | 50    | その他教育・研究      | 463   |
| 生産用機械      | 43    | 医療・福祉         | 340   |
| 業務用機械      | 79    | その他の非営利団体サービス | 165   |
| 電子部品       | 120   | 物品賃貸業(除貸自動車業) | 670   |
| 電気機械       | 223   | その他の対事業所サービス  | 2,953 |
| 情報・通信機器    | 106   | 理容業・美容業       | 301   |
| 輸送機械       | 1,109 | 写真業           | 34    |
| その他の製造工業製品 | 831   | その他の対個人サービス   | 685   |
| 建設         | 580   | 事務用品          | 81    |
| 電力・ガス・熱供給  | 1,239 | 分類不明          | 339   |



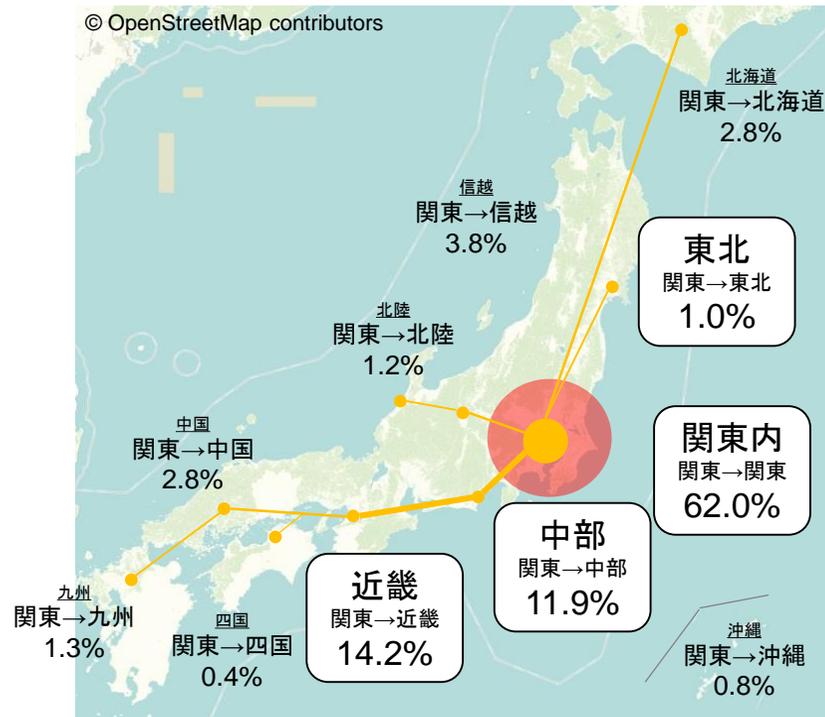
観光産業以外の幅広い産業に大きな効果

出典)旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究  
(観光庁、2018.3)

## ■ゴールドルートの外国人観光客を十分に取り込めていない

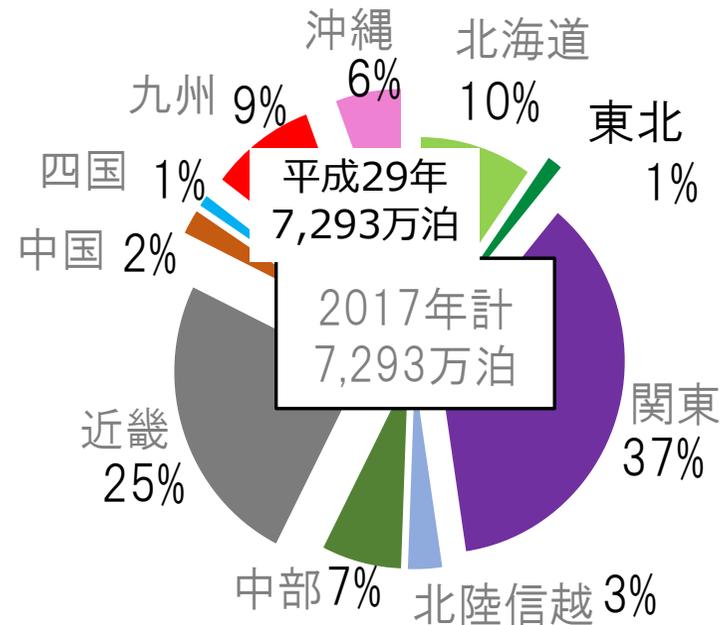
- ✓ 観光資源の磨き上げ不足
- ✓ 受入体制の不備
- ✓ 連携・推進組織の不在

### 関東地方入国者の他地方への広域移動実態



※出典: JR東日本「訪日外国人旅行者移動実態調査(2016年6月-8月)」(2017年4月20日)より作成

### 延べ外国人宿泊者数の地域ブロック別割合



※従業員数10名以上の宿泊施設における延べ宿泊者数  
(出典: 観光庁「宿泊旅行統計」)

## 観光地域のマネジメントに関する課題

- **宿泊、交通、農林漁業等の関連事業者や地域住民等の多様な関係者の巻き込み**
  - 地域の幅広い資源の最大限の活用につながらない
  - 地域住民の誇りと愛着を醸成する豊かな地域づくりにつながらない
- **地域が観光客に提供するサービス等の開発及び品質管理(改善)**
  - 「この地域ならではの」といえるもの（例えば食など）の提供ができていない
  - 品質認証制度などによる地域資源の高付加価値化やサービス品質の「見える化」ができていない

## データに基づくマーケティングに関する課題

- **来訪客に関する継続的なデータの収集・分析**
  - 「どんな人が」「どんな所へ」「どうやって」来ているのか、自分たちの地域を訪れている観光客の基本的な情報を把握していない
  - 観光客の動向を把握しておらず、変化する観光市場に対応できない
- **データに基づく「顧客視点（＝マーケットイン）」の発想に立脚した戦略策定**
  - 観光地とターゲットとの親和性よりも、地域が売り出したいモノが先行しており、必ずしもデータに基づいた戦略になっていない
  - 「親和性」「市場規模」「競合」などを意識した、ロジカルな戦略になっていない
- **効果的なブランディングやプロモーション**
  - 観光客に訴求する地域のコンセプトが十分に練られていない
  - 旧態依然としたマスプロモーションなどが戦略の主流であり、効果的・効率的な取組が出来ていない

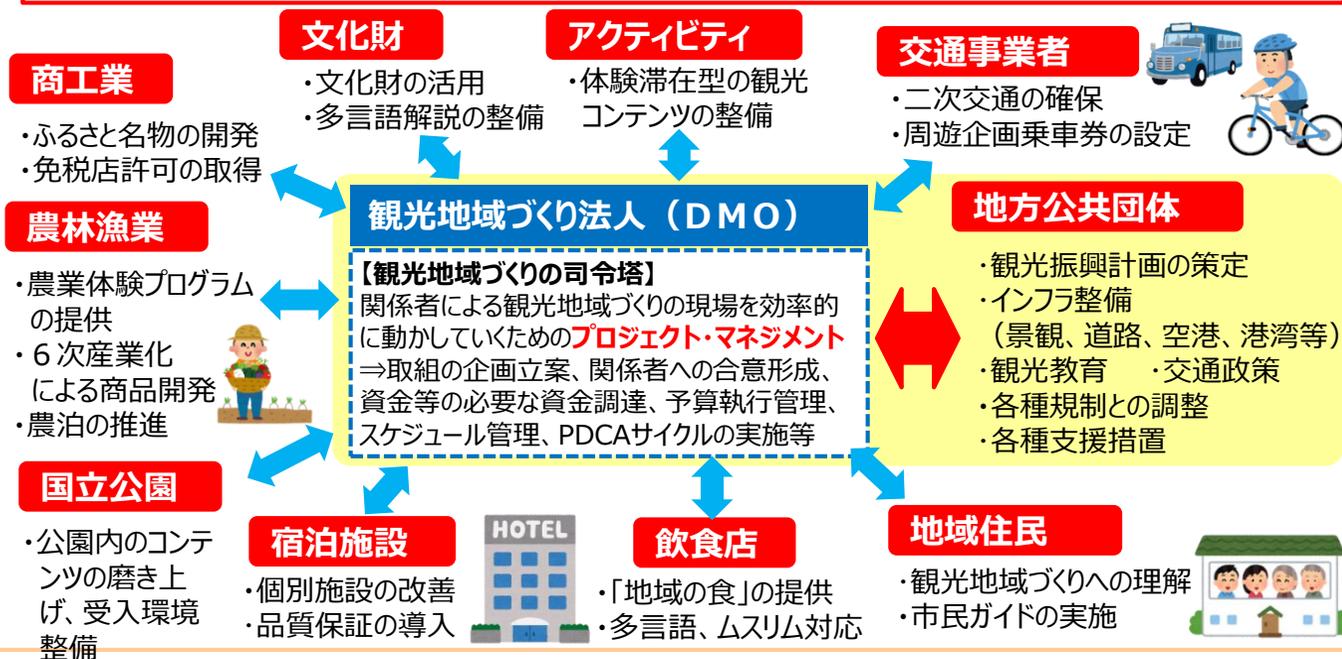
## 観光地域づくり法人 (DMO)

地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う舵取り役となる法人

DMO : Destination Management / Marketing Organization

### 地域の関係者を巻き込んだ体制の構築

観光地域づくり法人(DMO)を中心とし、地域の関係者が主体的に参画した体制を構築



ターゲティング等の戦略策定

観光コンテンツの造成

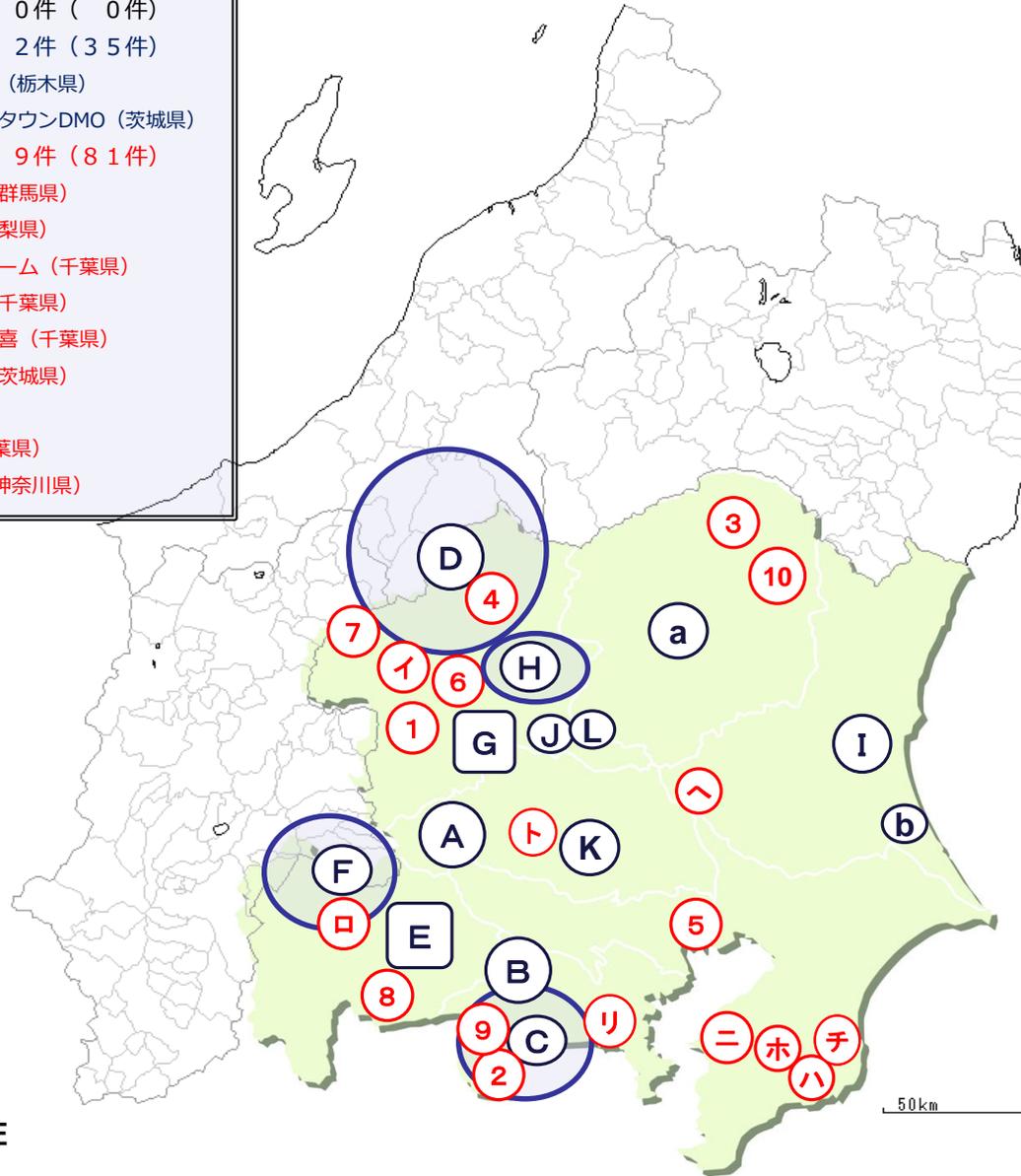
受入環境の整備

地方誘客・旅行消費拡大

# 関東ブロックにおけるDMO法人・DMO候補法人一覧

## 【DMO候補法人】

- 広域連携DMO : 0件 ( 0件)
- 地域連携DMO : 2件 (35件)
  - a 公益財団法人 栃木県観光物産協会 (栃木県)
  - b 一般社団法人 アントラースホームタウンDMO (茨城県)
- 地域DMO : 9件 (81件)
  - イ 一般社団法人 中之条町観光協会 (群馬県)
  - ロ 一般社団法人 北杜市観光協会 (山梨県)
  - ハ 合同会社 鴨川市観光プラットフォーム (千葉県)
  - ニ 一般社団法人 木更津市観光協会 (千葉県)
  - ホ 株式会社 わくわくカンパニー大多喜 (千葉県)
  - ヘ 株式会社 さかいまちづくり公社 (茨城県)
  - ト 一般社団法人DMO川越 (埼玉県)
  - チ 一般社団法人勝浦市観光協会 (千葉県)
  - リ 一般社団法人茅ヶ崎市観光協会 (神奈川県)



## 【DMO法人】

- 広域連携DMO : 1件 (10件)
 

(全域) 一般社団法人 関東観光広域連携事業推進協議会  
(福島県・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・新潟県・山梨県・長野県)
- 地域連携DMO : 12件 (69件)
  - A 一般社団法人 秩父地域おもてなし観光公社 (埼玉県)
  - B 公益財団法人 宮ヶ瀬ダム周辺振興財団 (神奈川県)
  - C 一般社団法人 かながわ西観光コンベンション・ビューロー (神奈川県)
  - D 一般社団法人 雪国観光圏 (新潟県・群馬県・長野県)
  - E 公益社団法人 やまなし観光推進機構 (山梨県)
  - F 一般社団法人 ハヶ岳ツーリズムマネジメント (山梨県・長野県)
  - G 公益財団法人 群馬県観光物産国際協会 (群馬県)
  - H 一般社団法人 渋川伊香保温泉観光協会 (群馬県)
  - I 一般社団法人 茨城県観光物産協会 (茨城県)
  - J 特定非営利活動法人 赤城自然塾 (群馬県)
  - K 一般社団法人 埼玉県物産観光協会 (埼玉県)
  - L 特定非営利法人 NPO産業観光学習館 (群馬県・埼玉県)
- 地域DMO : 10件 (57件)
  - ① 一般社団法人 下仁田観光協会 (群馬県)
  - ② 一般社団法人 小田原市観光協会 (神奈川県)
  - ③ 一般社団法人 DMO日光 (栃木県)
  - ④ 一般社団法人 みなかみ町観光協会 (群馬県)
  - ⑤ 一般社団法人 墨田区観光協会 (東京都)
  - ⑥ 一般社団法人 安中市観光機構 (群馬県)
  - ⑦ 一般社団法人 草津温泉観光協会 (群馬県)
  - ⑧ 一般社団法人 山中湖観光協会 (山梨県)
  - ⑨ 一般財団法人 箱根町観光協会 (神奈川県)
  - ⑩ 株式会社 大田原ツーリズム (栃木県)

令和元年8月7日現在

※ ( ) 内は全国件数

「日本版DMO登録制度」における登録数は順調に増加しており、先進的な取組を進める観光地域づくり法人が現れ始めている一方で、観光地経営に係るノウハウや人材の不足など、課題を抱えている地域も少なくない。

優良事例の深掘り・横展開を図るとともに、「情報支援」「人材支援」「財政支援」の「3本の矢」による地域支援により、全国的な取組水準の引き上げを図る。

「世界水準のDMO（先駆的インバウンド型DMO）」の形成を促進する。

## 情報支援

- ・観光地域づくり法人の活動を支援するシステム・ツール「DMOネット」の提供

## 人材支援

- ・人材育成プログラムの提供

## 財政支援

- ・広域周遊観光促進のための観光地域支援事業
- ・地域の観光戦略推進の核となる観光地域づくり法人の改革
- ・地方創生推進交付金

# 2019年度 観光庁関係予算 概要

(単位：百万円)

|                                                     | 31年度          | うち国際観光旅客税財    | 前年度           | 倍率<br>(A/B) |
|-----------------------------------------------------|---------------|---------------|---------------|-------------|
|                                                     | 予算額<br>(A)    | 源充当額          | 予算額<br>(B)    |             |
| <b>1. ストレスフリーで快適に旅行できる環境の整備</b>                     | <b>27,865</b> | <b>22,375</b> | <b>11,767</b> | <b>2.37</b> |
| 円滑な出入国の環境整備                                         | 7,063         | 7,063         | 1,200         | 5.89        |
| 円滑な通関等の環境整備                                         | 3,011         | 3,011         | 800           | 3.76        |
| FAST TRAVELの推進                                      | 3,500         | 3,500         | 0             | 皆増          |
| 公共交通利用環境の革新等                                        | 5,500         | 5,500         | 0             | 皆増          |
| ICT等を活用した多言語対応等による観光地の「まちあるき」の満足度向上                 | 3,050         | 3,050         | 1,100         | 2.77        |
| 旅行安全情報共有プラットフォームを通じた旅行者の安全の確保                       | 251           | 251           | 100           | 2.51        |
| 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業                                | 5,474         | 0             | 8,549         | 0.64        |
| ユニバーサルツーリズム促進事業                                     | 16            | 0             | 18            | 0.90        |
| <b>2. 我が国の多様な魅力に関する情報の入手の容易化と観光産業の基幹産業化</b>         | <b>14,876</b> | <b>5,149</b>  | <b>10,752</b> | <b>1.38</b> |
| ICTの活用等による先進的プロモーションの実施                             | 5,149         | 5,149         | 1,300         | 3.96        |
| 戦略的な訪日プロモーションの実施                                    | 9,049         | 0             | 8,711         | 1.04        |
| MICE誘致の促進                                           | 156           | 0             | 201           | 0.78        |
| 観光産業の生産性向上推進事業                                      | 99            | 0             | 91            | 1.09        |
| 観光産業における人材確保・育成事業                                   | 162           | 0             | 290           | 0.56        |
| 歴史的資源を活用した観光まちづくりの担い手支援・育成                          | 13            | 0             | 25            | 0.54        |
| 通訳ガイド制度の充実・強化                                       | 55            | 0             | 26            | 2.12        |
| 健全な民泊サービスの普及                                        | 193           | 0             | 109           | 1.78        |
| <b>3. 地域固有の文化、自然等を活用した観光資源の整備等による地域での体験滞在の満足度向上</b> | <b>22,441</b> | <b>20,976</b> | <b>3,499</b>  | <b>6.41</b> |
| インフラを始めとした地域資源を活用したコンテンツの造成等                        | 1,300         | 1,300         | 0             | 皆増          |
| 最先端観光コンテンツ インキュベーター事業                               | 1,300         | 1,300         | 450           | 2.89        |
| 地域の観光戦略推進の核となるDMOの改革                                | 2,296         | 2,296         | 0             | 皆増          |
| 地域観光資源の多言語解説整備支援事業                                  | 1,000         | 1,000         | 300           | 3.33        |
| 文化資源(文化財等)を活用したインパウンドのための環境整備                       | 10,000        | 10,000        | 500           | 20.00       |
| 国立公園のインパウンドに向けた環境整備                                 | 5,080         | 5,080         | 250           | 20.32       |
| 広域周道観光促進のための観光地域支援事業                                | 1,391         | 0             | 1,848         | 0.75        |
| テーマ別観光による地方誘客事業                                     | 74            | 0             | 151           | 0.49        |
| <b>4. 観光統計の整備</b>                                   | <b>653</b>    | <b>0</b>      | <b>610</b>    | <b>1.07</b> |
| <b>5. その他(経常事務費等)</b>                               | <b>762</b>    | <b>0</b>      | <b>923</b>    | <b>0.83</b> |
| <b>合 計</b>                                          | <b>66,596</b> | <b>48,500</b> | <b>27,550</b> | <b>2.42</b> |

## 東北の復興(復興特)

(単位：百万円)

|                      | 31年度          | うち国際観光旅客税財    | 前年度           | 倍率<br>(A/B) |
|----------------------|---------------|---------------|---------------|-------------|
|                      | 予算額<br>(A)    | 源充当額          | 予算額<br>(B)    |             |
| 東北観光復興対策交付金          | 3,209         | 0             | 3,265         | 0.98        |
| JNTOによる東北観光復興プロモーション | 1,000         | 0             | 1,000         | 1.00        |
| 福島県における観光関連復興支援事業    | 300           | 0             | 300           | 1.00        |
| <b>合 計</b>           | <b>4,510</b>  | <b>0</b>      | <b>4,565</b>  | <b>0.99</b> |
| <b>総 計</b>           | <b>71,106</b> | <b>48,500</b> | <b>32,115</b> | <b>2.21</b> |

※1 本表における計数は、端数処理の関係で、合計した額と一致しない場合がある。

※2 前年度予算額は、国際観光旅客税を財源とする経費の他省庁計上分を含む。

※3 上記のほか、三の丸尚蔵館の整備 15億円(宮内庁)についても、国際観光旅客税財源を充当。

# 関東ブロックの生産年齢人口の減少

| 都道府県      | 15-64歳人口(人) |            |            |            |            |            |            | 平成27(2015)年の総人口を100としたときの総人口の指数 |        |        |        |       |       |       |
|-----------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---------------------------------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
|           | 2015年       | 2020年      | 2025年      | 2030年      | 2035年      | 2040年      | 2045年      | 2015年                           | 2020年  | 2025年  | 2030年  | 2035年 | 2040年 | 2045年 |
| 広域関東圏     |             |            |            |            |            |            |            |                                 |        |        |        |       |       |       |
| 福島県       | 1,135,056   | 1,029,174  | 937,556    | 856,169    | 780,107    | 690,477    | 612,508    | 100.00                          | 90.67  | 82.60  | 75.43  | 68.73 | 60.83 | 53.96 |
| 新潟県       | 1,340,204   | 1,239,588  | 1,164,053  | 1,092,613  | 1,015,488  | 918,672    | 833,902    | 100.00                          | 92.49  | 86.86  | 81.53  | 75.77 | 68.55 | 62.22 |
| 長野県       | 1,197,203   | 1,128,752  | 1,072,843  | 1,009,579  | 936,738    | 845,187    | 774,381    | 100.00                          | 94.28  | 89.61  | 84.33  | 78.24 | 70.60 | 64.68 |
| 小計        | 3,672,463   | 3,397,514  | 3,174,452  | 2,958,361  | 2,732,333  | 2,454,336  | 2,220,791  | 100.00                          | 92.51  | 86.44  | 80.56  | 74.40 | 66.83 | 60.47 |
| 茨城県       | 1,770,894   | 1,655,088  | 1,567,743  | 1,476,135  | 1,368,703  | 1,229,865  | 1,118,773  | 100.00                          | 93.46  | 88.53  | 83.36  | 77.29 | 69.45 | 63.18 |
| 栃木県       | 1,210,126   | 1,138,540  | 1,084,830  | 1,031,754  | 969,256    | 883,575    | 812,961    | 100.00                          | 94.08  | 89.65  | 85.26  | 80.10 | 73.02 | 67.18 |
| 群馬県       | 1,176,405   | 1,112,935  | 1,065,673  | 1,009,939  | 941,704    | 852,223    | 783,531    | 100.00                          | 94.60  | 90.59  | 85.85  | 80.05 | 72.44 | 66.60 |
| 山梨県       | 494,727     | 456,631    | 424,027    | 389,009    | 351,810    | 312,478    | 282,742    | 100.00                          | 92.30  | 85.71  | 78.63  | 71.11 | 63.16 | 57.15 |
| 小計        | 4,652,152   | 4,363,194  | 4,142,273  | 3,906,837  | 3,631,473  | 3,278,141  | 2,998,007  | 100.00                          | 93.79  | 89.04  | 83.98  | 78.06 | 70.47 | 64.44 |
| 埼玉県       | 4,548,531   | 4,421,637  | 4,350,217  | 4,217,720  | 4,002,341  | 3,700,406  | 3,491,511  | 100.00                          | 97.21  | 95.64  | 92.73  | 87.99 | 81.35 | 76.76 |
| 千葉県       | 3,844,491   | 3,726,708  | 3,652,524  | 3,528,129  | 3,339,827  | 3,083,003  | 2,905,996  | 100.00                          | 96.94  | 95.01  | 91.77  | 86.87 | 80.19 | 75.59 |
| 東京都       | 8,926,195   | 8,983,349  | 9,065,802  | 8,988,837  | 8,734,058  | 8,330,069  | 8,023,423  | 100.00                          | 100.64 | 101.56 | 100.70 | 97.85 | 93.32 | 89.89 |
| 神奈川県      | 5,802,769   | 5,692,899  | 5,617,607  | 5,429,825  | 5,129,468  | 4,756,673  | 4,498,417  | 100.00                          | 98.11  | 96.81  | 93.57  | 88.40 | 81.97 | 77.52 |
| 小計        | 23,121,986  | 22,824,593 | 22,686,150 | 22,164,511 | 21,205,694 | 19,870,151 | 18,919,347 | 100.00                          | 98.71  | 98.12  | 95.86  | 91.71 | 85.94 | 81.82 |
| 広域関東ブロック計 | 31,446,601  | 30,585,301 | 30,002,875 | 29,029,709 | 27,569,500 | 25,602,628 | 24,138,145 | 100.00                          | 97.26  | 95.41  | 92.31  | 87.67 | 81.42 | 76.76 |
| 全国計       | 77,281,558  | 74,057,905 | 71,700,512 | 68,753,641 | 64,941,883 | 59,776,889 | 55,844,719 | 100.00                          | 95.83  | 92.78  | 88.97  | 84.03 | 77.35 | 72.26 |
| ワースト5     |             |            |            |            |            |            |            |                                 |        |        |        |       |       |       |
| 秋田県       | 570,502     | 501,385    | 444,557    | 394,681    | 350,711    | 301,533    | 255,932    | 100.00                          | 87.88  | 77.92  | 69.18  | 61.47 | 52.85 | 44.86 |
| 青森県       | 765,003     | 686,364    | 618,505    | 555,479    | 494,561    | 428,573    | 370,849    | 100.00                          | 89.72  | 80.85  | 72.61  | 64.65 | 56.02 | 48.48 |
| 福島県       | 1,135,056   | 1,029,174  | 937,556    | 856,169    | 780,107    | 690,477    | 612,508    | 100.00                          | 90.67  | 82.60  | 75.43  | 68.73 | 60.83 | 53.96 |
| 山形県       | 642,285     | 586,259    | 538,804    | 496,262    | 456,869    | 409,519    | 364,262    | 100.00                          | 91.28  | 83.89  | 77.27  | 71.13 | 63.76 | 56.71 |
| 岩手県       | 739,863     | 677,709    | 625,142    | 576,003    | 528,635    | 472,243    | 420,543    | 100.00                          | 91.60  | 84.49  | 77.85  | 71.45 | 63.83 | 56.84 |
| ベスト5      |             |            |            |            |            |            |            |                                 |        |        |        |       |       |       |
| 東京都       | 8,926,195   | 8,983,349  | 9,065,802  | 8,988,837  | 8,734,058  | 8,330,069  | 8,023,423  | 100.00                          | 100.64 | 101.56 | 100.70 | 97.85 | 93.32 | 89.89 |
| 沖縄県       | 903,141     | 880,597    | 863,752    | 850,472    | 830,504    | 792,187    | 761,952    | 100.00                          | 97.50  | 95.64  | 94.17  | 91.96 | 87.71 | 84.37 |
| 愛知県       | 4,675,922   | 4,611,330  | 4,574,101  | 4,462,897  | 4,278,224  | 3,996,599  | 3,803,026  | 100.00                          | 98.62  | 97.82  | 95.44  | 91.49 | 85.47 | 81.33 |
| 福岡県       | 3,102,328   | 2,983,258  | 2,910,278  | 2,836,752  | 2,730,099  | 2,556,972  | 2,412,331  | 100.00                          | 96.16  | 93.81  | 91.44  | 88.00 | 82.42 | 77.76 |
| 神奈川県      | 5,802,769   | 5,692,899  | 5,617,607  | 5,429,825  | 5,129,468  | 4,756,673  | 4,498,417  | 100.00                          | 98.11  | 96.81  | 93.57  | 88.40 | 81.97 | 77.52 |

## 5. 関東観光まちづくりコンサルティング事業

# 「関東観光まちづくりコンサルティング事業」について

観光による交流人口の拡大は観光立国を目指す政府が掲げる地方創生のための大きな柱であることから、今まで観光施策を行ってこなかった自治体も観光を旗印として積極的に動き出しているが、具体的にどのような手法で進めれば良いのか、悩みながら模索しているのが現状である。

関東観光まちづくりコンサルティング事業では、地域の多様な関係者（行政・団体・民間・NPO等）が協働・連携しながら、新たな時代の「観光による地域づくり」への具体的な取組みの検討を行い、各分野の専門家を派遣し観光を通じた地域の活性化を支援する。そして段階的に観光DMOの組織化が実現できるように様々な角度からアドバイスを行うことを目的とする。

※DMO「Destination Marketing/Management Organization」とは、マーケティングに基づく観光戦略の策定・推進や、地域内の幅広い関係者との合意形成など、観光事業のマネジメントを担う機能を有する組織である。

## 事業内容

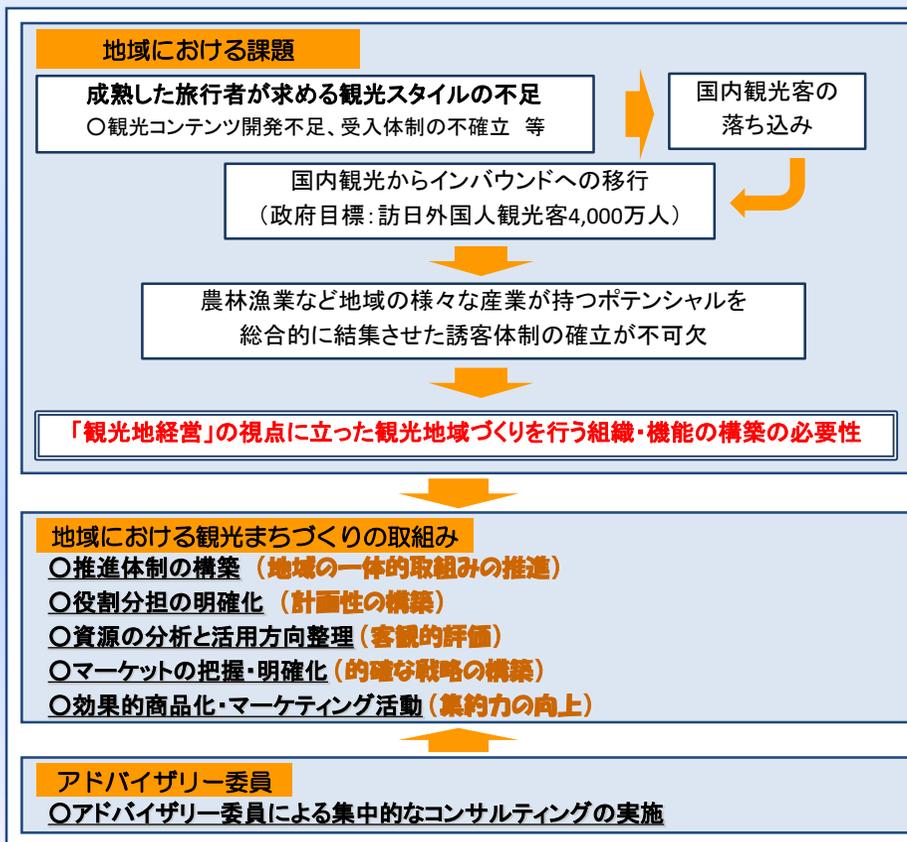
- ①観光振興の専門家を派遣し「観光まちづくりアドバイザー会議」を開催
- ②地域に対する各種事業の実施
  - ・地域の要請に応じたアドバイザー会議委員による助言。
  - ・観光資源の発掘や磨き上げを行いながら、企画旅行商品の造成も含め、魅力ある観光地域づくりに向けた集中的なコンサルティングの実施を図る。
  - ・日本版DMO候補法人の登録に向けた組織体制の構築支援

## 「関東観光まちづくりアドバイザー会議」委員名簿

2019年度

|       |                                           |
|-------|-------------------------------------------|
| 篠原 靖  | 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部<br>観光デザイン学科 准教授【座長】   |
| 政所 利子 | (株) 玄 代表取締役                               |
| 和田 充弘 | 東日本旅客鉄道(株) 総合企画本部 観光戦略室 課長                |
| 大谷 聡  | (株) JTB 法人事業本部 事業推進部<br>地域交流事業推進担当部長      |
| 大串 誠一 | (株) 日本旅行 営業企画本部 企画・開発部<br>関東仕入・誘客推進センター所長 |
| 池田 幸二 | (株) 近畿日本ツーリスト首都圏 団体旅行部<br>地域交流担当 専任部長     |
| 望月 康紀 | 東武トップツアーズ(株) 法人営業本部<br>営業推進部 副部長          |
| 岩本 裕美 | (公社) 日本観光振興協会 事業推進本部 DMO推進室長              |
| 服部 卓郎 | (一社) 関東観光広域連携事業推進協議会 事務局長                 |
| 中込 淳  | 国土交通省 関東地方整備局 企画部長                        |
| 松場 圭一 | 国土交通省 関東運輸局 観光部長                          |

## まちづくりコンサルティング事業による取組み



○観光まちづくりの実施体制の構築  
○具体的なかつ持続的な観光まちづくりの取組みの実施

(参考)過去のコンサルティング事業実施地域

平成18

○日光市 ○館山市・南房総市

平成19

○湯河原町 ○富士吉田市

※各地域のフォローアップは随時実施

平成20

○常陸太田市 ○桐生市・みどり市

平成21

○山梨市

平成22

○成田市 ○石岡市

平成23

○山梨市(フォローアップのみ)

平成24

○長瀬町 ○小田原市

平成27

○富士河口湖町・富士宮市

平成28

○真鶴町

平成29

○栃木市

平成30

○真鶴町(フォローアップのみ)

# 令和元年度関東観光まちづくりコンサルティング事業の進め方(山梨県笛吹市)

○平成29年度から策定・実施されている『**笛吹市観光振興計画**』が今年度に中間見直しされることから、同計画の効果的な推進を図ることを目的に、当該地域の多様な関係者（行政・団体・民間・NPO等）による地域づくりへの具体的な取組みの検討を行い、観光を通じた笛吹市の活性化を支援する。

○第1回合同会議・・・現地視察、地元関係者等からの聞き取りを踏まえたアドバイス  
<7月4日開催>

WG会議へフィードバック

○WG・・・・・・合同会議のアドバイスを元に取組方針等の検討（複数回有り）

取組方針のアップデート

○第2回合同会議・・・観光まちづくり委員会（WG含む）等で検討された今後の取組方針等へのアドバイス  
<11月開催予定>

WG会議へフィードバック

○WG・・・・・・合同会議のアドバイスを元に取組方針等の再検討（複数回有りの可能性）

取組方針のアップデート

○第3回合同会議・・・地域会議により検討された今後の取組方針等へのアドバイス  
<1月開催予定>

アドバイザー委員のアドバイスおよび地域の合意形成により、地域観光の取組を進める



# 笛吹市観光振興計画(概要版)

## (計画策定の目的)

- ・地域資源を活用した観光地域づくり、観光産業の活性化による効果を創出することを目的とする。

## (計画期間)

平成29年度～平成33年度(5カ年)

※3年目に当たる平成31年度には中間見直しを行う

## (現状の課題)

- ・石和温泉での滞在時間が少ない
- ・笛吹市の認知度が低い
- ・観光資源が十分活用されていない
- ・住民の来訪者を歓迎する意識が薄く、「まちづくりが人を呼ぶ」という意識が乏しい
- ・地域内交通が利用しにくい
- ・誰もが快適なユニバーサル環境の構築
- ・近隣自治体との連携のさらなる進展

## (目指す観光地像)

『また訪れたい街 笛吹市』

## (3つの視点)

- ・情報発信強化 ... 「笛吹市」を知っていただく
- ・受入体制強化 ... ハード、ソフト両面でもてなす
- ・連携力強化 ... 市民、事業者、行政機関、教育機関、金融機関、各種団体、メディアを含む市全体で観光地域づくりをする

## (数値目標)

| 指標                  | 現状値(H27)            | 目標値(H33)            | 増率  |
|---------------------|---------------------|---------------------|-----|
| 笛吹市観光入込数            | 3,300千人<br>H27年延べ人数 | 3,460千人<br>H33年延べ人数 | 5%  |
| 石和・春日居温泉郷宿泊客数(全体)   | 1,550千人<br>H27年実人数  | 1,630千人<br>H33年実人数  | 5%  |
| 石和・春日居温泉郷宿泊客数(内外国人) | 170千人<br>H27年実人数    | 187千人<br>H33年実人数    | 10% |

※指標は「山梨県観光入込客統計調査報告書」による。

## (基本方針と具体的な施策)

### 基本方針1 地域資源の活用

- ・人々の賑わいの創出
- ・空き店舗、空き家、空き地の活用
- ・「人財」の発掘と活用
- ・温泉街を街歩きする仕掛けづくり
- ・市内観光資源の新たな活用

### 基本方針3 ユニバーサルデザイン導入の推進

- ・観光客が安心して歩ける街なか整備
- ・観光客に対する安心情報の提供
- ・「点」と「点」を結ぶ2次交通の整備

### 基本方針5 多様な観光客の獲得(通年型観光の確立)

- ・市内観光施設等の受入実態調査
- ・体験型ツーリズムの検討・実施
- ・民間力を生かした集客イベントの育成
- ・外部人材等を活用した観光振興

### 基本方針2 インバウンドの推進

- ・インバウンドプロモーションの推進
- ・市全体でのインバウンド受入環境整備
- ・外国語対応環境の整備

### 基本方針4 情報発信の強化

- ・大都市圏での知名度向上の取り組み強化
- ・観光客目線のプロモーション方法の検討
- ・市内観光施設での旬の観光情報の共有・発信

### 基本方針6 広域連携の推進

- ・峡東地域等とのDMO設立への働きかけ
- ・笛吹市版DMOの検討

### 基本方針7 豊かな景観の保全と活用

- ・市内景観の向上
- ・農業景観の保全・活用
- ・眺望エリアの活用

## (推進体制)

